

令和4年度

# 事業報告書

ふれあいネットワーク



社会福祉  
法人

箕面市社会福祉協議会



# 目 次

《事業報告概要》	1
<b>1・3</b> 法人運営事業サービス区分・団体事務事業サービス区分	
1. 理事会、評議員会、福祉サービス苦情解決委員会	2
2. 活動協力金・会員募集活動	4
3. 自主財源確保の取り組み	6
4. 関係団体との連携・支援	
5. 研修の開催、参加状況	9
6. 箕面市社会福祉法人連絡会	11
7. 検体採取場の受付・場内整理業務	
<b>2</b> 地域福祉活動推進事業サービス区分	
地域福祉活動推進事業	
1. 第3期箕面市地域福祉活動計画の推進	12
2. 赤い羽根共同募金 箕面市地域支え合いプロジェクト助成金	
3. 顔の見える総合相談・支援事業（受託事業）	13
4. 圏域会議の開催	22
5. 小地域ネットワーク活動	23
6. 大阪府福祉基金を活用した事業	25
7. 地区敬老事業	26
8. おせち料理配食事業	27
9. 地区福社会会長会	28
10. 地域福祉活動拠点利用状況一覧	29
11. みのお見守り支援システム『よりそい隊』	30
12. ボランティアセンター活動推進事業	31
13. みのおフードバンク事業	36
14. 講師の派遣	38
15. 研修への参加状況	39
16. 宣伝啓発活動	
<b>4</b> 善意銀行事業サービス区分	
善意銀行事業	42
<b>5</b> ふれあいホームサービス事業サービス区分	
ふれあいホームサービス事業	43
<b>6</b> 日常生活自立支援事業サービス区分	
日常生活自立支援事業（みのおまかせてねット）	46
<b>7</b> 資金貸付事業サービス区分	
資金貸付事業	48
<b>8</b> 地域包括支援センター事業サービス区分	
地域包括支援センター事業（受託事業）	50

9	生活困窮者自立支援事業サービス区分 生活困窮者自立支援事業（受託事業）	56
10	居宅介護支援事業サービス区分 居宅介護支援事業	61
11～15	訪問介護事業サービス区分・障害居宅介護事業サービス区分 等 ホームヘルプ事業	64
16	稲デイサービスセンター事業サービス区分 稲デイサービスセンター事業	66
17～20	介護老人保健施設事業サービス区分 箕面市立介護老人保健施設運営事業	69

# 事業報告概要

令和4年度も、新型コロナウイルスの感染拡大によるイベントの中止、延期など影響が続きましたが、各校区での地域活動の再開や2年半に渡り受付した新型コロナ特例貸付が9月で終了するなど、ウィズコロナ、アフターコロナに向けた動きが進みました。

そのような動きの中、全市展開した顔の見える総合相談・支援事業（ささえあいステーション）の職員により、コロナ後に向けて動き出した地域活動への支援を行うとともに、コロナ禍で広がる社会的孤立の問題について社協内エリアチームによる継続支援に取り組みました。

## 【重点目標と取り組み】

### （1）地域福祉活動計画の着実な推進

ささえあい推進会議の開催及びそこで出された取り組みの検討を地域住民、関係団体と行い、新たな活動が地域で生まれました。また、コロナ禍の子どもたちへの活動として関心が高まっている「子ども食堂」をテーマに、地域共生社会シンポジウムを開催しました。

重層的な支援体制づくりとして、ささえあいステーション、生活困窮者自立支援事業、地域包括支援センターの職員による圏域会議を開催し、ひきこもり状態などの社会的孤立への取り組みについて検討し、チームでの支援を行いました。

### （2）持続可能な運営体制の整備

業務の質の向上とワークライフバランスの実現に向け、業務改善に取り組みました。

勤怠システムの見直しによるペーパーレス化の実現や時間外勤務の削減など、一定の効果を出すことが出来ました。

人材の確保・育成については、人の入れ替わりが多い状況が続いており、定着につながる職場環境づくりが課題となっています。

### （3）介護保険事業等の安定経営

在宅サービス事業においては、障害福祉サービスの利用は横ばいでしたが、介護保険サービスの利用が順調に増え、目標額を超えて本部事業への繰入を実施することが出来ました。

介護老人保健施設においては、3月に新型コロナウイルス感染症によるクラスターが発生する事態となりましたが、本部事業への繰入を実施した上で黒字運営を継続することができています。

1	法人運営事業サービス区分
3	団体事務事業サービス区分

1. 理事会、評議員会、福祉サービス苦情解決委員会

(1) 理事会（定数：第25期前期15名） 開催状況：6回

年月日	主な議題	会場	出席者(名)
4. 4. 4	社会福祉法人箕面市社会福祉協議会老健担当常務理事の選定に関する件	書面 審議	理事15 監事 2
6. 7	令和3年度事業報告に関する件 令和3年度決算に関する件 令和4年度収入支出補正予算（第1号）に関する件 定時評議員会の開催に関する件 公益事業としての介護老人保健施設について 箕面市議会（民生常任委員会）分野別意見交換会について	講堂	理事13 監事 1
9. 27	令和4年度収入支出補正予算（第2号）に関する件 規程の一部改正に関する件 評議員会の開催に関する件 善意銀行の払出に関する件 会長及び老健担当常務理事の職務執行状況に関する件 新型コロナウイルス感染症の影響について 遺贈物件について 生活困窮者支援の状況について（生活相談窓口）	講堂	理事13 監事 1
11. 22	令和4年度収入支出補正予算（第3号）に関する件 第25期前期理事選任候補者に関する件 令和4年度中間期における事業及び会計決算に関する件 会長及び老健担当常務理事の職務執行状況に関する件 善意銀行の払出に関する件 地域包括支援センターへの苦情について 意見交換「ささえあい推進会議について」 新年互礼会の中止について 地域共生社会シンポジウムについて	講堂	理事10 監事 1
5. 1. 24	第25期評議員解任及び選任候補者の推薦に関する件 令和4年度第3回評議員会開催に関する件 規程の一部改正に関する件 会長及び老健担当常務理事の職務執行状況に関する件 令和5年度事業計画（案）に関する件 善意銀行について	講堂	理事12 監事 2
3. 14	会長及び老健担当常務理事の職務執行状況に関する件 令和4年度 収入支出補正予算（第4号）に関する件	会議室	理事15 監事 2

令和5年度 事業計画及び予算（案）に関する件 第25期評議員の解任及び選任候補者の推薦に関する件 会長の専決事項細則及び常務理事業務分担等に関する細則の一部改正に関する件 懲戒処分に関する取扱規程の制定に関する件 人事給与制度の見直しに伴う規則等の制定及び一部改正に関する件 事務処理規程の一部改正に関する件 役員等賠償責任保険契約に関する件 介護老人保健施設施設管理者の解任及び選任に関する件 管理職の採用に関する件		
---	--	--

**(2) 理事監事意見交換会 開催状況：1回**

年月日	主な議題	会場	出席者(名)
5. 2. 22	(事例報告) 複合課題を抱えた世帯への地域支援の取り組み 事例1「認知症高齢者の見守り」 事例2「多機関連携でのヤングケアラー家庭の支援」 事例3「外国人支援から考える外国人と地域のつながり」	講堂	理事 11

**(3) 評議員会（定数：第25期33名） 開催状況：3回**

年月日	主な議題	会場	出席者(名)
4. 6. 28	令和3年度事業報告に関する件 令和3年度決算に関する件 令和4年度収入支出補正（第1号）に関する件 公益事業としての介護老人保健施設について 箕面市議会（民生常任委員会）分野別意見交換会について	講堂	25 (4)
12. 23	令和4年度中間期における事業及び会計決算に関する件 令和4年度収入支出補正予算（第2号）に関する件 令和4年度収入支出補正予算（第3号）に関する件 第25期前期理事選任に関する件 地域共生社会シンポジウムについて	講堂	23 (2)
5. 3. 24	人事給与制度の見直しに伴う規程等の一部改正に関する件 令和4年度収入支出補正予算（第4号）に関する件 令和5年度事業計画及び予算（案）に関する件 第25期前期理事選任に関する件	講堂	23 (2)

( ) はオンライン出席者の内数

**(4) 福祉サービス苦情解決委員会（委員：5名）開催状況：2回**

年月日	主な議題	会場	出席者(名)
4. 8. 3	令和4年度福祉サービスに関する苦情解決事業体制について 前回の苦情受付報告及び報告内容のその後について 箕面市社協における福祉サービス苦情受付状況及び対応に ついて（令和4年1月1日～6月30日） ・苦情件数 7件 （ホームヘルプ事業3件、居宅介護支援事業1件、デイサービス事業2件、介護老人保健施設事業1件）	講堂	5
5. 3. 20	令和4年度福祉サービスに関する苦情解決事業体制について 前回の苦情受付報告及び報告内容のその後について 箕面市社協における福祉サービス苦情受付状況及び対応に ついて（令和4年7月1日～12月31日） ・苦情件数 13件 （地域包括支援センター事業1件、ホームヘルプ事業8件、 デイサービス事業2件、介護老人保健施設事業2件）	講堂	4

**(5) その他の会議開催状況**

会議の名称	開催日
正副会長会	4. 12 5. 17 6. 14 7. 12 9. 13 10. 11 11. 8 12. 6 5. 1. 17 2. 14 3. 6 （全11回）
監事監査	5. 24 11. 14
評議員選任・解任委員会	5. 2. 22 5. 3. 17

**2. 活動協力金・会員募集活動**

**(1) 活動協力金**

社協の安定した組織基盤の確立と効率的運営を推進し、地域福祉の増進を図るため、活動協力金の取り組みを行った。令和4年度からはインターネット決済システムを導入し、ホームページや社協だよりなどで周知した結果、6人18,000円の協力があった。

（前年度比 777人減、170,500円減）

**①集計**

種別	令和4年度			令和3年度		
	(人)	(口)	(円)	(人)	(口)	(円)
協力金	11,358	16,635	8,317,500	12,133	17,146	8,573,000
特別協力金	464	619	3,095,000	466	602	3,010,000
合計	11,822		11,412,500	12,599		11,583,000

※集計は③の市外在住者を含む



## ②地区福祉会別集計

地区	協力金		特別協力金		合計 (円)
	(人)	(口)	(人)	(口)	
豊川北小地区福祉会	971 (7)	1,527 (432)	52 (1)	59 (1)	1,058,500
東小地区福祉会	178 (3)	344 (143)	42 (8)	87 (38)	607,000
豊川南小地区福祉会	269 (8)	581 (191)	58 (10)	79 (23)	685,500
萱野東小地区福祉会	863 (4)	1,240 (234)	47 (4)	54 (6)	890,000
萱野北小地区福祉会	756 (3)	923 (114)	21	26	591,500
萱野小地区福祉会	474 (5)	1,272 (93)	13 (3)	17 (7)	721,000
北小地区福祉会	861	1,342	20	26	801,000
中小地区福祉会	1,172 (5)	1,415 (66)	47 (3)	58 (6)	997,500
箕面小地区福祉会	1,247	2,007	43	65	1,328,500
西小地区福祉会	2,056	2,419	29	31	1,364,500
南小地区福祉会	903 (14)	1,492 (325)	43 (8)	57 (21)	1,031,000
西南小地区福祉会	1,455 (2)	1,795 (68)	33	41	1,102,500
止々呂美小地区福祉会	149	270	16	19	230,000
合計	11,354 (51)	16,627 (1,666)	464 (37)	619 (102)	11,408,500

※ ( ) 内は内数：自治会として会費をいただいた人数、口数及び金額。

※会費を自治会としていただいた場合、「1自治会」を「1人」として集計している。

## ③市外在住のふれあいホームサービス利用者及び市外の団体からの協力金納入集計

令和4年度					令和3年度				
協力金		特別協力金		合計	協力金		特別協力金		合計
(人)	(口)	(人)	(口)	(円)	(人)	(口)	(人)	(口)	(円)
4	8	-	-	4,000	5	10	1	1	10,000

## (2) 組織構成会員

福祉関係団体だけでなく、広く他の団体に対して、社協の運営、事業に参加してもらえよう、組織構成会員としての参加を求めた。 ※1口1,000円

令和4年度			令和3年度		
(団体)	(口)	会費合計(円)	(団体)	(口)	会費合計(円)
72	238	238,000	71	251	251,000

## 3. 自主財源確保の取り組み

### (1) 寄附

※善意銀行への寄附含む

種別	令和4年度		令和3年度		前年比	
	(件)	(円)	(件)	(円)	(件)	(円)
現金	39	817,977	38	813,103	1	4,874
物品	40	-	41	-	△1	-
合計	79		79		-	

### (2) 基金運営

#### ①基金等残高及び運用状況

基金等種別	年度末残高 (円)	令和4年度 運用利息(円)	令和3年度 運用利息(円)	増減 (円)
市民福祉基金	429,450,098	6,502,982	6,502,982	-
地域福祉活動推進基金	200,000,000	2,917,018	2,917,018	-
合計	629,450,098	9,420,000	9,420,000	-

#### ②運用先種別

種別	金額(円)	比率(%)
定期預金(現金)	28,164,898	4.5
債券	601,285,200	95.5
合計	629,450,098	100

## 4. 関係団体との連携・支援

### (1) 社会福祉団体への助成

箕面市内の社会福祉活動を実施する当事者団体(8団体)及び公益活動団体(7団体)に対し活動補助金を交付した。

種別	団体名	補助金額(円)
当事者団体	箕面市母子寡婦福祉会	106,000
	箕面市戦没者遺族会	210,000
	箕面市身体障害者福祉会	92,000
	箕面市肢体不自由児(者)父母の会	33,000

	箕面手をつなぐ親の会	60,000
	箕面市老人クラブ連合会	500,000
	箕面断酒会	辞退
	びわの会（箕面認知症家族会）	48,000
公益活動団体	箕面市赤十字奉仕団	262,500
	箕面地区保護司会	115,500
	箕面市更生保護女性会	207,000
	箕面市更生保護協会	56,500
	箕面市献血推進協議会	79,500
	箕面早起き歩こう会	48,250
	箕面市青少年指導員連絡協議会	20,750
	合計	1,839,000
	令和3年度実績	1,885,000

## （２）障害者社会参加促進事業

障害者の社会参加を促進するため、障害者団体の行事に対して、活動費の助成を行った。コロナ禍のため、今回は1団体となった。

〈野外活動訓練〉箕面市身体障害者福祉会 ⇒ 中止

〈日帰りバスツアー〉箕面市肢体不自由児者父母の会

年月日	行先	主な内容	参加者
4.10.22	神戸どうぶつ王国	外出がしづらい重度障害児者と家族によるバスツアー	35 当事者 8 家族 10 ボランティア 9 ガイドヘルパー 8

## （３）社会福祉団体事務

市内13の社会福祉団体からの依頼により事務補助を行った。

社会福祉団体名	
箕面市肢体不自由児（者）父母の会	日本赤十字社箕面地区
箕面地区保護司会	箕面市戦没者遺族会
箕面市身体障害者福祉会	箕面市献血推進協議会
箕面市母子寡婦福祉会	箕面市老人クラブ連合会
箕面市赤十字奉仕団	箕面市更生保護協会
箕面手をつなぐ親の会	箕面市民生委員児童委員協議会
箕面市更生保護女性会	

#### (4) 共同募金会

実績は前年を若干下回ったが、箕面まつりで共同募金ブースを出展するなど、新たな取り組みも行った。(事務局：社協)

##### ①赤い羽根共同募金実績 3,541,867円 (前年度実績：3,679,089円、比率96%)

内訳	戸別	学校	職域	街頭	法人・団体	募金箱
協力件数	141自治会	35幼保小中	8社	2か所	15社	8か所
実績額(円)	2,612,557	425,409	187,695	170,811	133,680	11,715

※バッジ募金 284 個 142,000 円及び府募金会に直接入金された分は上記の数値を含む

##### ②歳末たすけあい募金実績 2,400,512円 (前年度実績：2,654,378円、比率90%)

年度	当年度実績額(円)	前年度繰越額(円)	合計額(円)
令和4年度	2,400,512	713,202	3,113,714
令和3年度	2,654,378	236,824	2,891,202
前年比	△253,866	476,378	222,512

内訳	戸別	職域	街頭(募金箱)	法人・団体
協力件数	109自治会	2社	2か所	1団体
実績額(円)	2,294,405	38,646	43,661	23,800

配分内容		配分金(円)
・生活保護世帯に準ずる世帯	36世帯	804,000
・単親家庭高校入学準備世帯	49世帯	1,470,000
・運営費		20,000
合計		2,294,000

※募金合計と配分金との差 819,714 円は、次年度へ繰り越し

#### (5) イベント用機材貸出事業

地域福祉活動の活性化や関係諸団体との接点のひとつとして、各種イベント用品を地区福祉会や地域活動を行う団体、社会福祉施設等へ貸出した。

団体名	団体数	件数	器(機)材名	件数
地区福祉会	-	-	音響機器	1
その他団体	1	1	テント	-
合計	1	1	合計	1

(前年度実績：0 団体 0 件) ※音響機器については、地区敬老会での利用を除いた実績

## (6) 広報支援事業

地域福祉活動における広報支援として、大型プリンターによりA0、A1、A2のポスター及び横断幕を作成した。

### 種類別実績

種別	4年度(件)	3年度(件)
横断幕	26	13
A0 ポスターサイズ	2	1
A1 ポスターサイズ	1	1
A2 ポスターサイズ	-	1
合計	29	16

### 団体利用実績

団体	4年度(件)	3年度(件)
福社会	6	2
他団体	23	14
合計	29	16

## 5. 研修の開催、参加状況

### (1) 外部研修（職員）

年月日	名称・テーマ	主催	参加者(名)
4. 4. 19 5 日間	市町村社協新任職員研修会 「社会福祉協議会が担う役割の理解」他	大阪府社会福祉協議会	3
8. 1 22	労働セミナー 「基礎から学ぶ労務管理」 「改正育児介護休業のポイント」	大阪府社会福祉協議会	1
8. 24 6 日間	社会福祉法人会計の簿記中級講座	大阪府社会福祉協議会	1
8. 25	中堅職員研修 「中堅職員に求められる役割について」	大阪府社会福祉協議会	2
11. 26 27	社会福祉士実習指導者講習会	兵庫県社会福祉士会	1
12～3 月	人権セミナー「地域で生きる」 障害者問題市民講座 他 22	箕面市	43
12. 13	社会福祉士実習担当者情報交換会	大阪府社会福祉協議会	1
5. 1. 18	社会福祉法人監事研修 「会計監査のポイント」 「決算書の着眼点」	大阪府社会福祉協議会	1
2. 22	北摂ブロック職員研修会 「マインドフルネスを学ぶ」	北摂地区社会福祉協議会連絡会	3

## (2) 内部研修（役員・職員）

主に主査級を対象に組織課題となっている内容について毎月テーマを設定して実施した。

年月日	名称・テーマ・講師	参加者(名)
4. 4. 1 4	新規採用職員研修 「箕面市社会福祉協議会について」	5
4. 25	人事交流及び派遣先で学んだこと 講師：人事交流職員 3名	37
5. 20	「人を育てるためのOJTについて」 講師：関西福祉科学大学教授 津田耕一氏	14
6. 29	新勤怠システムにおける労務管理について	17
7. 26	ファンドレイジング研修 「戦略的な財源確保について考える」 講師：認定ファンドレイザー 青山織衣氏	15
8. 23	権利擁護研修「意思決定支援について」 講師：権利擁護たかつき 高岡克行氏	17
9. 28 10. 14	個別支援と地域支援の連携について	23 8
10. 3	新規採用職員研修（中途採用者）	6
10. 26	組織分析① 現状分析 「強化・改善すべきと思う社協の強み・弱み」	12
11. 29	組織分析②「検討課題に対する具体の取り組み」	14
12. 26	プレゼンテーション研修「心に響く！伝える技術」 講師：京都光華女子大学短期大学部教授 森際孝司氏	19
5. 1. 30	ファシリテーション研修 「みんなの意見でつくるワークショップ」 講師：(株)ひとまち 畑中久代氏	17
3. 20	「施設コンフリクトにおける社協の役割」 講師：フィールド・サポート em. 栗原久氏	17
3. 23	職員衛生委員会 腰痛・肩こり対策について 講師：ドクタートラスト 砂川菜美氏	17

## 6. 箕面市社会福祉法人連絡会

箕面市内にある19の社会福祉法人21事業所が会員となり、社協が事務局を担う。社会福祉法人同士の連絡調整、交流や研修、地域貢献事業への協力等を目的に活動する。

### (1) 総会

年月日	内容	参加事業所
4. 5. 23	令和3年度事業報告・決算報告 令和4年度事業計画・予算の承認 講演「事業継続計画について」 講師：佛教大学専門職 キャリアサポートセンター専任講師 後藤至功氏	13 法人 15 事業所

### (2) 研修会

年月日	名称・テーマ・講師	参加者(名)
4. 12. 26	「心に響く！伝える技術～プレゼンテーション研修～」 講師：京都光華女子短期大学部 ライフデザイン学科教授 森際孝司氏	7 法人 15
5. 2. 7	福祉避難所施設意見交換会 「箕面市における福祉避難所の位置づけについて」	11 施設 9(5) 行政 9

( ) はオンライン参加者の内数

## 7. 検体採取場の受付・場内整理業務

令和3年1月に箕面市が開設したPCR検査を行う検体採取場の受付・場内整理業務について、生活困窮者の雇用創出として受託した。仕事が見つからず困窮状態の相談者を雇用することで生活の再建につなげた。感染症の影響が一定落ち着いたことにより、令和4年10月末で箕面市が検体採取場を閉設したため受託は終了した。

開設期間	従事者数(名)	種別	雇用者数(名)
4. 4. 1～10. 31 週6日(月～土)	1日3	受付案内員 1 敷地内誘導員 2	12

## 地域福祉活動推進事業

### 1. 第3期箕面市地域福祉活動計画の推進

#### (1) 箕面市地域福祉活動推進委員会（定数：12名） 開催状況：2回

地域福祉活動計画の進捗状況の点検・評価の場である「箕面市地域福祉活動推進委員会」を新たに設置し、計画の進捗状況について話し合った。

年月日	主な議題	会場	出席者(名)
4. 7. 1	第3期箕面市地域福祉活動計画の推進について 第3期箕面市地域福祉活動計画の評価について 箕面市地域支え合いプロジェクト助成金について	講堂	11
5. 3. 10	前回の振り返り 第3期箕面市地域福祉活動計画の推進状況について 箕面市地域福祉推進会議について（報告）	ライフプラザ 大会議室	12

### 2. 赤い羽根共同募金 箕面市地域支え合いプロジェクト助成金

赤い羽根共同募金を財源に地域福祉活動計画を推進するための活動を資金面で応援する仕組みとして、令和3年度に新設。令和4年度は、申請が増え11団体（新規8、継続3）に助成した。

団体名	事業名	内容	交付額(円)
みのお東・子ども食堂の会	子ども食堂の運営	子ども食堂の開催	200,000
今宮こども食堂の会	子ども食堂の運営	子ども食堂の開催	200,000
MJ ちょっとサービスの会	日常生活における困りごと支援事業	買物、掃除、電球交換等の家事援助、病院や買い物の移送支援	146,000
NPO 法人学遊 箕面教室	子どもの居場所づくり 「カウの隠れ家」	親子の居場所づくり。食育相談や助産師相談、イベント開催	200,000
mamahalu	多世代コミュニティ ～第3の居場所づくり～	幼児の遊び場や多世代ワークショップの開催	164,000
ぶらりカフェの会	ぶらりカフェ	コミュニティカフェの開催	71,000
箕面船場まちづくり協議会	地域情報誌「箕面船場まち知るべ」とエリア共生マップの発行と配布	箕面船場阪大前駅周辺の再開発に関する情報紙の発行	200,000
オレンジの会	こころカフェ	子育て中のママの居場所づくり、子育てに関する講演会	50,000
小金尾自治会	地域連携防災事業	防災・減災に関する訓練を自治会エリアの全住民に声をかけ実施	62,000



箕面市肢体不自由 児者父母の会	防災研修会「災害時個別避難計画について」	「災害時個別避難計画」研修会の開催	30,000
NPO 法人 はんもっく	赤ちゃんの親子支援者のための講座と連携作り～医療と保健福祉、公的支援と民間活動の連携を目指して～	支援者を対象に「赤ちゃんがすぐ眠る抱っことねんね」に関する研修会と交流会の開催	65,000
合計 11 団体			1,388,000

(令和3年度：4団体、計367,000円)

### 3. 顔の見える総合相談・支援事業（受託事業）

令和3年度まで校区を限定しモデル実施していた本事業は、令和4年度から全小学校区で本格実施した。（過去のモデル実施状況：平成30年10月～令和3年3月…6校区、令和3年4月～令和4年3月…8校区）

#### (1) 地域訪問（地域のボランティア活動等の把握と関係づくり）

地域に存在する様々な団体を訪問し、顔の見える関係づくりと情報収集を進めた。

令和4年度は、地域訪問対象先として新たに社会福祉法人を加え、地域との関わりや課題等を把握するとともに、地域活動状況等について情報提供した。学校への訪問には、生活相談窓口職員も同行し、生活相談窓口が関わっている個別の案件についても共有を図るとともに、学校が抱える課題等の聞き取りを行った。

地域訪問の方法としては、活動場所等に赴いての聞き取りを基本とし、よりそい隊登録事業所については、別途アンケート調査票を作成しての聞き取りを行った。

#### 【実施状況】

訪問先	対象数(団体)	実施(団体)	実施不可(団体)
①就学前施設（幼稚園、保育所）	50	46	4
②学校（小・中学校、高校、大学）	33	32	1
③公的な団体（警察、消防、外郭団体等）	27	25	2
④地域団体（民生委員児童委員協議会、老人クラブ、青少年を守る会等）	175	148	27
⑤自治会	312	264	48
⑥マンション管理組合	81	80	1
⑦住民の集いの場	104	100	4
⑧居宅介護・相談支援事業所	29	28	1
⑧社会福祉法人連絡会	47	46	1
⑨よりそい隊	266	266	0
合計	1,124	1,035	89

※「実施不可」は、訪問の拒否や連絡がつかずに手紙ポストイング（投函）のみで終了

・地域情報シートの作成

地域訪問を通して得た情報をもとに、地域特性、人口等の基礎情報や地域団体の情報をまとめた地域情報シートを校区ごとに作成し、ホームページで公開した。

(2) 総合相談（地域活動や個人の生活上の困りごとへの対応）

・ささえあいステーションの開設

校区内の身近な場所に週1回、午前（9時30時～12時）もしくは午後（13時～16時）に相談窓口として「ささえあいステーション（以下、ささステ）」を開設した。生活上の困りごと、地域活動の悩みなどを一緒に考え、必要に応じて専門機関へのつなぎや地域活動の紹介を行った。

【開設日時・場所】

校区	曜日	時間帯	場所
彩都の丘	月	午前	コミュニティセンター彩都の丘会館
豊川北	水	午後	奥自治会館（東部地域包括支援センター内）
東	水	午前	粟生外院自治会館 聚楽館
豊川南	水	午後	あいあいルームとよみな（多文化交流センター）
萱野東	木	午後	コミュニティセンター萱野東小会館
萱野北	火	午前	コミュニティセンター萱野北小会館
萱野	木	午前	コミュニティセンター萱野小会館
北	火	午後	サンプルルーム北（みのおサンプルザ1号館3階）
中	木	午前	コミュニティセンター中小会館
箕面	火	午後	コミュニティセンター箕面小会館
西	月	午前	コミュニティセンター西小会館
南	水	午前	北部・西南地域包括支援センター
西南	木	午前	西南図書館
止々呂美	水	午後	第1・3・5週 止々呂美ふれあいルーム 第2・4週 箕面森町ピースガーデンコミュニティハウス

【相談方法】

職員は業務用携帯電話を所持し、勤務中は常時相談を受けられる体制を整え、ステーションへ来所する以外の様々な方法で相談対応を行った。「電話」が最も多く4割以上を占めるが、「ささステ来所」による相談も3割近くあった。事業開始から3年が経ち、地域活動者を中心に徐々に認知されてきていること、加えて開設時にコミュニティカフェを開催している校区が9校区あり、立ち寄りやすい環境が整ってきたことがその理由として挙げられる。

## 【相談内容・対応】

受け付けた相談は、地域活動に関するものを「地域相談」、個人の困りごとを「個人相談」と分類している。「地域相談」としては、地域団体以外にも自治会、ボランティア・NPO、生活関連事業所等から、活動を広く展開させるための相談があった。「個人相談」は、高齢者に関する相談が最も多く、個人相談の7割近くを占めている。また、これまで福祉分野とあまり関わりのなかった業種（銀行、郵便局、店舗、教会等）からの相談も23件あった。

受けた相談の対応として、専門機関等への「つなぎ・情報提供」が大半を占めた。つなぎ先は高齢者に関する相談が多かったため「地域包括支援センター」が主であった。「地域相談」の中には、地域での新たな取り組みに発展した相談が3件あった。

## 【年間相談実績】

相談者の校区	相談件数(件)							相談内容(件)																		
	相談方法(件)							相談内容(件)																		
	ささステ来所	ささステ外来所	電話	メール・はがき	アクセスメント	訪問・出張		地域					個人													
								相談分類	対応終了	対応中	高年齢	障害	子ども	外国人	生活困窮	医療・保健	生活上の相談	つなぎ・情報提供	取り組み支援	シリーズ	対応中					
彩都	13	8	0	3	0	0	2	7	4	3	5	1	1	0	6	3	0	1	1	0	0	1	6	0	0	0
豊川北	30	9	2	18	1	0	0	9	8	1	9	0	0	0	21	17	0	0	0	1	0	3	21	0	0	0
東	35	5	3	18	2	1	6	17	15	2	15	0	2	0	18	9	1	1	0	2	0	5	18	0	0	0
豊川南	44	7	3	15	0	13	6	23	20	3	22	0	1	0	21	10	1	5	1	0	0	4	21	0	0	0
萱野東	45	9	6	14	4	8	4	21	17	4	21	0	0	0	24	17	2	2	1	2	0	0	24	0	0	0
萱野北	27	10	1	12	0	1	3	7	6	1	7	0	0	0	20	16	1	0	0	0	0	3	20	0	0	0
萱野	90	14	16	39	2	4	15	24	18	6	22	2	0	0	66	49	2	2	1	3	1	8	66	0	0	0
北	43	15	1	20	0	1	6	7	7	0	7	0	0	0	36	24	3	0	0	1	1	7	35	0	0	1
中	39	10	6	12	1	7	3	19	19	0	19	0	0	0	20	16	0	2	1	0	0	1	20	0	0	0
箕面	64	28	5	28	1	1	1	16	14	2	15	0	1	0	48	39	1	2	0	2	1	3	48	0	0	0
西	34	7	5	14	0	1	7	13	13	0	13	0	0	0	21	17	0	0	0	0	0	4	21	0	0	0
南	30	11	3	10	0	0	6	10	10	0	10	0	0	0	20	10	1	1	0	0	0	8	20	0	0	0
西南	20	8	3	9	0	0	0	11	11	0	11	0	0	0	9	5	1	0	0	2	0	1	9	0	0	0
止々呂美	10	6	1	3	0	0	0	7	7	0	7	0	0	0	3	2	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0
市外・不明	13	2	4	7	0	0	0	2	2	0	1	0	1	0	11	6	0	1	0	2	1	1	11	0	0	0
合計	537	149	59	222	11	37	59	193	171	22	184	3	6	0	344	240	13	18	5	15	4	49	343	0	0	1

### (3) 協議体の開催（地域のネットワークづくりや地域課題の共有）

#### ①定例協議体（ささえあい推進会議）

校区ごとに、校区全体の定例協議体（ささえあい推進会議）を開催した。

第1回定例協議体は、第3期地域福祉活動計画の内容や校区内の活動状況を共有し、今後必要な取り組みについて検討した。

第2回定例協議体は、令和4年12月～令和5年2月に開催する予定だったが、半年後に再度全体での会議を開催するより、校区の状況に合わせて小規模での話し合いを重ねていきたいとの声があり一律には開催せず、彩都の丘小校区のみ、地域の意向で開催した。

【開催状況】

年月日	校区	場 所	出席者(名)
4. 6. 11	萱野	総合保健福祉センター分館	33
6. 12	豊川北	コミュニティセンター豊川北小会館	19
6. 18	彩都の丘①	コミュニティセンター彩都の丘会館	15
6. 18	南	コミュニティセンター南小会館	34
6. 19	豊川南	多文化交流センター	39
6. 21	北	箕面文化交流センター	32
6. 25	萱野東	コミュニティセンター萱野東小会館	31
7. 2	中	コミュニティセンター中小会館	31
7. 3	箕面	コミュニティセンター箕面小会館	35
7. 16	萱野北	コミュニティセンター萱野北小会館	18
7. 18	東	東生涯学習センター	29
7. 23	止々呂美	スノーピーク箕面自然館	11
10. 13	西南	西南生涯学習センター	27
10. 15	西	コミュニティセンター西小会館	40
5. 2. 18	彩都の丘②	コミュニティセンター彩都の丘会館	19

【参加団体別人数】

参加団体	出席者(名)	参加団体	出席者(名)
地区福祉会	79	防犯委員会	3
民生委員児童委員	58	保護司会・更生保護女性会	12
自治会・マンション管理組合	48	生活関連事業所	16
青少年を守る会	12	ボランティア・NPO法人	25
青少年指導員	5	医療・介護・福祉サービス事業所	35
P T A	15	幼・保・小・中学校など	8
こども会	5	行政	15
老人クラブ	13	市議会議員	10
コミセン管理運営委員会	10	その他	39
地区防災委員会	5	計	413

その他の内訳：老人いこいの家、校区再交流協会、母子寡婦福祉会、肢体不自由児者父母の会、認知症家族会びわの会、少年補導員、集いの場ボランティア、一般市民、社協理事等

## ②定例協議体での意見やアイデアにおける実現に向けての取り組み状況

校区ごとの定例協議体であがった話題やテーマをもとに、具体的な取り組みの実施に向けて小規模での話し合いを重ねた。

### 【各校区の取り組み状況】

校区	取り組み内容	状況
彩都の丘	◆児童の登下校の見守り ◆校区情報の一元化	検討中
豊川北	◆粟生彩（あおさい）まるつど広場（公園での多世代交流イベント）	実施
	◆自治会館・空き家等を活用した集いの場の開催 ◆ご近所での生活支援、移送サービスの立ち上げ	難航
東	◆東小放課後プログラムの立ち上げ ◆福祉専門職・福祉事業所の地区防災委員会への参加 ◆箕面東高校×豊川住宅自治会 合同地域清掃	実施
	◆公園寺子屋プログラム ◆マンション座談会	検討中
	◆男性地域デビュー！家族も HAPPY！（テーマ：居場所）	未着手
豊川南	◆子ども食堂の立ち上げ ◆自治会の課題・今後の展望を考える	実施
	◆防災意識は、ご近所のつながりから ◆地域団体の連携	検討中
萱野東	◆小地域ささえあい会議	実施
	◆子育て支援団体の共有会議 ◆防災について～地域と施設の連携～	検討中
	◆エンジョイ萱東（テーマ：地域団体の連携）	未着手
萱野北	◆高齢者への声かけ体験	実施
	◆高齢者の見守り	検討中
	◆身近なところに高齢者のつどいの場を	難航
	◆おとなり防災（テーマ：防災）	未着手
萱野	◆高齢者のつながりづくり ◆自治会の交流の場をつくる	実施
	◆居場所を支えるネットワークづくり ◆地域ネットワークの充実 ◆地域の交流の場づくり	検討中
	◆高齢者を守れ！ ◆ご近所での気かけ合う関係づくり	実施
	◆子どもの放課後自由な遊び場づくり	難航
北	◆三世代（親・子・孫）での交流（テーマ：子ども） ◆自治会の活性化・継続・加入率アップ（テーマ：自治会）	未着手
	◆子どもの居場所づくり ◆地域防災について考える ◆地域団体の連携	検討中
	◆高齢者へ情報を届けよう ◆顔の見えるつながり（テーマ：居場所）	難航
中	◆顔の見えるつながり（テーマ：居場所）	未着手
	◆地域団体や事業所が連携した居場所づくり	検討中
箕面	◆個人情報の壁（テーマ：高齢者） ◆地域の自覚が必要！（テーマ：防災） ◆子どもと出会うきっかけづくり（テーマ：子ども） ◆若い人を取り込む...地域バル・フェスタ（テーマ：地域団体の連携）	未着手

西	◆シニア講座の開催 ◆マンション住民の交流の場の立ち上げ ◆地域で子どもを育てる	検討中
	◆お隣と仲良くしましょう（テーマ：防災） ◆顔がわかるネットワークづくり（テーマ：地域団体の連携） ◆つながるきっかけづくり（テーマ：活動の担い手）	未着手
南	◆誰もが気軽に寄れる集いの場をつくろう	実施
	◆コープこうべイトインスペース活用 ◆高齢者の安否確認と見守り	検討中
	◆身近で楽しい防災訓練（テーマ：防災）	未着手
西南	◆西南地域みんな食堂 ◆誰もが気軽に寄れる憩いの場所 ◆地域活動の情報交流 ◆地域住民を知ることから始めよう	検討中
	◆防災は自治会で担う（テーマ：活動の担い手、自治会、防災）	未着手
止々呂美	◆森町エリアの居場所の立ち上げ	実施
	◆子どもの居場所づくり	検討中
	◆高齢者が参加しやすい環境整備（テーマ：防災）	未着手

※定例協議体時にグループで話し合った「テーマ」と「取り組みタイトル」を掲載。

テーマ数(件)	実施(件)	検討中(件)	難航(件)	未着手(件)
61	14	26	5	16

#### 【取り組み事例】

##### ・粟生彩まるつど広場（豊川北小校区）

定例協議体での「子どもから高齢者まで、多世代が交流できる居場所として、公園で炊き出しをしよう」というアイデアを実現するために、「粟生彩まるつとつどう実行委員会」を立ち上げ、11月12日に誰もが繋がれるイベントを開催。（参加者250人超）

##### ・箕面東高校×豊川住宅自治会の合同ご近所清掃（東小校区）

高齢化が進み、秋から冬の落ち葉掃除に苦労している自治会に、箕面東高校の生徒会や運動部の有志生徒が協力し、地域の落ち葉清掃を実施。自治会員と生徒、合わせて30人を超える参加があった。

##### ・くすの木カフェ（萱野小校区）

定例協議体での「誰でも気軽に集える場所を増やしていこう」という意見を受け、地区福祉会とコミセンで協力し、ささえあいステーション開設時にコミュニティカフェの開催（月2回）を始めた。

##### ・自治会で「高齢者への声かけ体験」を実施（萱野北小校区）

住民の「心配な高齢者がいる」「帰り道がわからなくなった高齢者がいた」等の声をきっかけに、ライオンズマンション箕面自治会と箕面如意谷住宅自治会と一緒に「高齢者への声かけ体験」を実施し、認知症について学習した。

### ③その他の新たな取り組みの検討状況（①以外をきっかけとしたもの）

日頃の相談対応の中であがった課題で、つなぎ先がない場合、住民や事業所を主体とした新たな取り組みの支援を行った（資源開発）。

#### 【取り組み支援数（定例協議体発の取り組みは除く）】

（ ）は令和4年度新規の内数

（単位：件）

校区	集いの場	見守り	生活支援	災害	話し合いの場	その他	合計
彩都の丘							0
豊川北	1						1
東	1(1)						1(1)
豊川南	5					1	6
萱野東	2				2	1	5
萱野北			2				2
萱野	2(1)			1			3(1)
北	2	1			1	1	5
中	5			1		1	7
箕面	1						1
西	1(1)		1				2(1)
南							0
西南							0
止々呂美	2(2)						2(2)
全市			1				1
合計	22(5)	1	4	2	3	4	36(5)

#### 【取り組み事例】

##### ・「あいあい子ども食堂」（豊川南小校区）

夏休みの子どもの居場所として、多文化交流センター内の「コムカフェ」を借りて、地区福祉会が子ども食堂を開催。7月開催時は87人、8月開催時は59人の参加者があり、9月以降は月1回・平日夜に食事を提供（毎月50～70人が参加）した。申込は地区福祉会公式ラインを活用。

##### ・「四中制服リユース」（豊川南小校区・萱野東小校区）

学校からの「制服代を捻出することが困難な家庭もある」という情報をきっかけに、地区福祉会とPTAが連携し、不要になった制服を集め、経済的に困っている子育て世帯の支援とSDGsへの取り組みとして、学校の文化祭にて「制服おさがり会」を開催。

・サンプラカフェ（北小校区）

「誰もがフラッと立ち寄れる場所があったらいい」「好きな時に来て帰れるような場所を作りたい」等の意見から、ささえあいステーションでコミュニティカフェを開催した。毎週開催するうちに、参加者同士の顔見知りの関係が広がり、カフェで待ち合わせたり、声をかけ合ったりする姿が見られるようになった。大阪大学大学院生の協力でスマホ操作等の相談もでき、気になることが気軽に相談できる場所になっている。

・地域防災ステーション・ウォーキングラリー（中小校区）

「多世代が楽しく参加できる企画を」との声から、避難所である小学校をゴールに、地域防災ステーションのある校区内5か所の公園を回る防災イベントを開催した。資機材の確認、放水体験、けむり体験、消防服体験等があり、幅広い世代で延べ200人以上の参加があった。

・子育てサロン「森の子のひろば」（止々呂美小校区）

ささえあいステーションを開設しているピース・ガーデンコミュニティハウスで月2回子育てサロンを開催。サロン終了後は隣の部屋で開催しているコミュニティカフェ「森町カフェ」で地域住民の交流や悩み相談などができる。

（4）地域共生社会シンポジウムの開催

第3回地域共生社会シンポジウム～子ども食堂の活動から見えるもの～

箕面市でも広がっている「子ども食堂」をテーマに開催した。地区福祉会や民生委員・児童委員、青少年を守る会、PTA、自治会等の地域団体や学校、福祉専門職、よりそい隊登録事業所、関心のあるかたに参加を呼びかけた。

年月日	会場	出席者(名)	主な内容
5. 1. 14	メイプル ホール 大ホール	296	<p>【実践報告&amp;トークセッション】</p> <p>① 多世代交流の場としての子ども食堂： 今宮こども食堂の会</p> <p>② 地域みんなで子育てを応援！： 豊川南小地区福祉会（あいあい子ども食堂）</p> <p>③ 高齢者デイサービス×学習支援のNPO： クローバーこども食堂、NPO法人あつとすくーる</p> <p>④ 大阪府箕面市の子どもの貧困対策の取り組み： 箕面市教育委員会 子育て支援室</p> <p>⑤ 「ここに居てもいいよ」をつくりだすために： 箕面市立箕面小学校</p> <p>進行コーディネーター： 公益財団法人さわやか福祉財団 目崎智恵子氏</p>





## (5) 広報

地域で行われている支え合い活動を社協だよりや社協ホームページへの掲載のほか、ささえあい通信を発行した。

### ささえあい通信

地域の支え合い活動やお役立ち情報、イベント情報を掲載して発行した。

【発行の形態】 A4：2ページ（両面）（第6号のみ4ページ）

カラー刷り 年3回発行

#### 【掲載記事】

No	内容
第6号 (9月発行) 10,000部	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コミュニティカフェの取り組み紹介</li> <li>・「地域で交流！コミュニティカフェ！」(市内コミュニティカフェマップ掲載)</li> </ul>
第7号 (12月発行) 10,000部	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域防災の取り組み紹介</li> <li>・地域防災ステーション・ウォーキングラリー(中小地区防災委員会)</li> <li>・安否確認に備え、家族状況アンケート！(平和台自治会)</li> <li>・マンションオリジナルの安否確認！(コープ野村北千里自治会)</li> </ul>
第8号 (4月1日発行 ※作成:令和5年3月) 10,000部	<ul style="list-style-type: none"> <li>●認知症に関する取り組み紹介</li> <li>・自治会でお話し会&amp;学習会(ハイムタウン箕面自治会)</li> <li>・高齢者への声かけを体験！(ライオンズマンション箕面自治会・箕面如意谷住宅自治会)</li> <li>・マンション住民の定期的な交流会を！(ネバーランド箕面マンション管理組合)</li> </ul>

#### 4. 圏域会議の開催

ささえあいステーション職員と生活相談窓口職員による CSW 機能の充実を進め、社協としてエリアチーム化を検討するため、包括圏域ごとに「圏域会議」を開催した。各圏域で生活相談窓口の相談者から社会的孤立のケースを2～3名選定し、毎月の経過を確認しながら、ささえあいステーションが地域の取り組みにつなげるための検討をした。なお、中東部圏域については、社協が地域包括支援センターを運営しているため、地域包括支援センター職員も参加した。

##### (1) 定例会議

【開催頻度】 圏域ごとに月1回

【開催内容】 ①個別ケースの地域での支援に向けて検討（各圏域2～3ケース）

②各部署からの情報を共有

- ・生活相談窓口から … 新規相談の内容
- ・ささえあいステーションから … 新規相談の内容、地域アセスメント情報、地域での取り組み進捗状況等

包括圏域		北部・西南	西部	中西部	中東部	東部
小学校区		西南 南 止々呂美	箕面 西	北 中 萱野	萱野北 萱野東 豊川南	豊川北 東 彩都の丘
担 当 者 数	ささえあいステーション	2	2	2	2	2
	生活相談窓口	1	1	1	1	1
	地域包括支援センター				4	

※圏域会議には、各部署の主査や課長も適宜出席

##### (2) 合同研修「箕面におけるこれからの相談支援体制とは」

圏域会議を進めるにあたり職員の意識統一を図るため、ささえあいステーション、生活相談窓口、中東部地域包括支援センターの全職員と主査級以上の職員を対象に研修会を開催。個別事例を通して、地域の意識変化を起こすためのアプローチを進めていくことを確認した。

年月日	内容	場所	参加者(名)
4. 9. 13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際のケースの振り返り（グループワーク）</li> <li>・顔の見える総合相談・支援事業開始当初の構想</li> <li>・今後の圏域会議について</li> </ul>	講堂	23

## 5. 小地域ネットワーク活動

### (1) 個別援助活動

一声訪問員や地区福祉会ボランティアにより、高齢者等への定期的な声かけ見守り活動を行い、地域によっては見舞品などを配布して友愛訪問を行った。マスク着用や対面時における十分な間隔の確保など、感染予防対策を講じたうえで訪問した。

#### ・一声訪問事業

一声訪問員が、訪問を希望するひとり暮らしの高齢者等を月1回程度訪問し、見守り活動を行った。令和3年度までは毎年民生委員が希望者調査をしていたが、令和4年度からは地区福祉会役員、民生委員、そして地域包括支援センター等相談機関と社協が必要に応じて本人情報を共有することに同意することを明記した「利用申込書」を提出してもらう方法に変更した。

#### 【各地区の活動状況】

地区	訪問員数(名)		利用者数(名)		地区	訪問員数(名)		利用者数(名)	
	4年度	3年度	4年度	3年度		4年度	3年度	4年度	3年度
豊川北	13	11	73	86	中	8	8	16	14
東	10	10	12	24	箕面	-	-	-	-
豊川南	4	3	6	7	西	-	-	-	-
萱野東	3	3	7	5	南	2	4	4	5
萱野北	7	7	19	23	西南	6	4	21	25
萱野	9	8	11	9	止々呂美	-	-	-	-
北	8	9	7	9	合計	70	67	176	207

※箕面、西、止々呂美小地区は、一声訪問員を設置していない。

#### 【一声訪問員研修】

一声訪問員と地域包括支援センターの交流をテーマに開催した。一声訪問員に地域包括支援センターの動きや支援を知ってもらうことで福祉専門職を身近に感じてもらい、困った時に相談しやすい顔の見える関係づくりを進めた。

年月日	内容	会場	出席者(名)
4.10.21	研修「高齢者くらしサポートの支援の実際」	講堂	14
10.25	交流会「一声訪問員と高齢者くらしサポート職員の意見交換」		17

※2日間とも同内容

## ・友愛訪問

見守り活動の一環として、ひとり暮らし高齢者等に季節の品や手紙等を配布しながら声かけ活動を行った。

### 【各地区の友愛訪問実施状況】

地区	活動概要	のべ対象者数(名)	回数(回)	のべ活動者数(名)
萱野	サロン等のお知らせ配布	1,008	12	127
箕面	お元気ですか(暑中見舞い)、花鉢配布、寒中見舞い、ぜんざい・ひなあられ配布	1,224	4	261
西	いつまでもお元気でプレゼント(昆布と困りごと相談先マグネットとシールのお届け)	3,074	1	270
南	お菓子や児童が書いた年賀状のお届け	278	1	16
西南	暑中見舞い、寒中見舞い	756	2	32
止々呂美	ふれあい訪問、米寿の祝い	172	2	20
合計	令和4年度	6,512	22	726
	令和3年度	7,361	32	1,023

## (2) グループ援助活動

地区福祉会ボランティアにより、高齢者や子育て世代等を対象に、孤立予防や交流の場としてサロン等を開催した。新型コロナウイルス感染拡大の影響で一部中止していた活動が再開し、回数・参加者数ともに増加した。

(上段：令和4年度、下段：令和3年度)

地区	ふれあいいいききサロン (高齢者)			子育てサロン・ 子ども食堂			高齢者 食事会	世代間 交流
	場所 (か所)	回数 (回)	のべ参加 者数(名)	場所 (か所)	回数 (回)	のべ参加 者数(名)	回数 (回)	回数 (回)
豊川北	11	163	1,631	1	10	85	-	1
	11	31	518	1	1	26	-	22
東	8	49	491	1	10	268	-	1
	6	14	137	1	3	37	-	1
豊川南	8	99	1,795	3	19	751	2	-
	6	29	309	2	4	81	-	1
萱野東	7	91	881	1	7	89	-	49
	6	71	674	1	1	49	-	-
萱野北	4	48	503	-	-	-	-	3
	3	8	10	-	-	-	-	1
萱野	12	151	1,967	-	-	-	-	2
	8	52	428	-	-	-	-	1

北	1	43	295	-	-	-	-	1
	-	-	-	-	-	-	-	1
中	3	52	620	1	10	95	-	1
	2	30	315	1	4	34	-	-
箕面	4	21	400	1	7	127	-	1
	3	5	108	1	2	16	-	-
西	6	38	233	1	11	125	-	1
	7	23	139	1	4	39	-	-
南	8	100	890	-	-	-	1	-
	7	72	608	-	-	-	-	-
西南	1	10	137	-	-	-	-	-
	2	9	264	-	-	-	-	-
止々呂美	1	24	300	1	24	360	1	-
	-	-	-	-	-	-	1	1
合計	74	889	10,143	10	98	1,900	4	61
	61	344	3,510	8	19	282	3	28

※豊川北の高齢者サロンのうち3か所は、彩都の丘小校区で実施。

### (3) チャレンジ補助金の交付

例年、地区福祉会が実施する小地域ネットワーク活動のうち、新規または拡大する取り組みに対し、小地域ネットワーク活動推進事業チャレンジ補助金として善意銀行からの払出しで補助金を交付している。令和4年度は、下記2地区から申請があり交付した。

地区	補助額(円)	内容
豊川北	50,000	カフェの新規立ち上げ(週1回開催 ※上限5万円)
南	6,000	カフェの新規立ち上げ(4回開催×1回1,500円)

## 6. 大阪府福祉基金「ウィズコロナ、ポストコロナに対応した地域活動モデルの開発」を活用した事業

令和3年度に引き続き、新型コロナウイルスとの共存(ウィズコロナ)に加え、コロナ終息後(ポストコロナ)も見据えた府民の孤立や不安解消のための地域活動モデルを開発するための府の福祉基金を活用し、地域福祉活動拠点へICT機器(タブレットとWi-Fiルータ)の配備を行った。各地区でICT機器を活用したオンライン会議や、公式LINEアカウントを活用した情報発信が実施された。なお、令和4年度末の本事業終了に伴い、令和5年度以降もICT機器を活用した活動を継続するため、14地区中2地区が独自で機器を配備することになった。

年月日	内容	配備数(台)	地区数(地区)
4. 4. 1～ 5. 3. 31	ICT機器(タブレット・無線ルータ)の配備	14	14

## 7. 地区敬老事業

3地区で地区敬老会を開催。ほか5校区（豊川北、豊川南、北、中、西南）では地区敬老会開催に向けて準備を進めたものの新型コロナウイルス感染拡大のため中止し、結果的に10地区が「高齢者見守りつながり推進事業」として記念品を配布した。対象者は9月1日時点で75歳以上の高齢者。

### ・地区敬老会開催（3地区）

#### 【実施状況】

実施日	地区	場所	参加者(名)	対象者(名)	従事者(名)
4.10.8	南	南小体育館体育館	174	1,658	62
10.22	萱野	文化芸能劇場大ホール	283	1,575	142
10.23	萱野東	萱野東小学校体育館	163	1,723	63

### ・高齢者見守りつながり推進事業（記念品配布）（10地区）

#### 【実施状況】

配布期間	地区	記念品の内容	対象者(名)	従事者(名)
9月初旬～中旬	萱野北	タオル2枚組	949	74
9月初旬～中旬	中	タオル、除菌ウェットティッシュ	1,523	70
9月初旬～下旬	止々呂美	緊急防災7点セット	172	29
9月中旬	東	ライト付きルーペ	2,001	191
9月下旬	豊川南	タオル（フェースタオル）2枚組	1,237	55
9月下旬	西	赤飯・塩吹昆布	2,183	135
9.14～10.5	北	タオル、カラーマスク（3枚）	1,105	60
9.15～10.12	箕面	和菓子セット	1,596	76
10.8	豊川北	MISOKA 歯ブラシ、児童の寄せ書き	1,692	124
10月上旬	西南	保冷温バッグ	1,935	55

## 8. おせち料理配食事業

75歳以上のひとり暮らしのかた、80歳以上の高齢者世帯、障害者のみの世帯、障害者と75歳以上の高齢者の世帯等に、地区福祉会または民生委員・児童委員を通じておせち料理の配食をし、社会的に孤立しがちな年末に見守りを実施した。

おせち料理には、祝い箸と学童保育児童による手作りのお手紙を添えて配布した。

### 【地区別おせち料理利用者内訳】

地区	独居高齢者(名)	高齢者世帯(名)	障害者世帯(名)	障害者・高齢者世帯(名)	その他(名)	合計(名)	
						4年度	3年度
豊川北	26	7	-	-	3	36	23
東	26	12	-	-	-	38	41
豊川南	7	3	-	-	-	10	8
萱野東	7	4	-	-	-	11	17
萱野北	13	1	-	2	-	16	19
萱野	20	4	-	-	-	24	22
北	8	2	-	2	-	12	14
中	20	7	3	2	-	32	20
箕面	40	6	4	1	2	53	41
西	30	15	2	-	1	48	57
南	27	9	1	-	-	37	26
西南	42	6	3	-	-	51	54
止々呂美	-	1	-	-	-	1	1
合計	266	77	13	7	6	369	343



## 9. 地区福祉会会長会（定数：13名） 開催状況：5回

社協事業の効果的な実施及び地区福祉活動にかかる諸問題の解決と情報共有を図ることを目的に、地区福祉会会長会を開催した。新型コロナウイルス感染症第6波、第7波の期間にはオンラインも併用して開催した。

年月日	主な議題	会場	出席者(名)
4. 5. 21	地区福祉会関係年間スケジュールについて 地区福祉会交付金について 市議会民生常任委員会分野別意見交換会について 顔の見える総合相談・支援事業実施状況について 各地区の敬老事業について（情報交換）	講堂	13
7. 16	おせち料理配食事業について 地区敬老事業について（情報交換） 顔の見える総合相談・支援事業実施状況について	講堂	13（4）
11. 19	各地区の敬老事業について（情報共有） 各地区の新しい取り組みについて（情報共有） ・豊川北 ・東 ・豊川南 ・萱野東 ・萱野 ・中 ・止々呂美 顔の見える総合相談・支援事業実施状況について	講堂	13（1）
5. 1. 21	おせち料理配食事業について 地区福祉会交付金（小地域ネットワーク活動分）について 顔の見える総合相談・支援事業実施状況について 令和5年度箕面市社会福祉協議会事業計画について	講堂	13
3. 11	令和5年度当初予算（案）及び年間スケジュールについて 顔の見える総合相談・支援事業について 令和5年度社協活動協力金について おせち料理配食事業について	講堂	13

（ ）はオンライン出席者の内数



## 10. 地域福祉活動拠点利用状況一覧

新型コロナウイルスの感染対策をしながら地域福祉活動拠点を利用し活動。令和3年度に比べ、多くの地区で回数、人数ともに増加した。

拠点名	利用内容	合計		拠点名	利用内容	合計	
		回数 (回)	のべ人 数(名)			回数 (回)	のべ人 数(名)
さくらルーム みなみ(南小) H14 開所	会議・打 ち合わせ	67	604	サンプルルーム 北(北小) H18 開所	会議・打 ち合わせ	35	263
	サロン等	67	797		サロン等	53	730
	その他	77	293		その他	0	0
	合計	211	1,694		合計	88	993
あっとほーむ WAO (豊川北小) H14 開所	会議・打 ち合わせ	25	260	萱野東れんげ ルーム (萱野東小) H20 開所	会議・打 ち合わせ	37	401
	サロン等	-	-		サロン等	-	-
	その他	21	194		その他	46	234
	合計	46	454		合計	83	635
ほっとルーム せいなん (西南小) H14 開所	会議・打 ち合わせ	43	248	あいあいルーム とよみな (豊川南小) H21 暫定 H25 移転	会議・打 ち合わせ	27	290
	サロン等	-	-		サロン等	59	893
	その他	37	108		その他	7	87
	合計	80	356		合計	93	1,270
日時計ルーム みのお (箕面小) H15 開所	会議・打 ち合わせ	91	807	かや北 福祉サロン (萱野北小) H22 開所	会議・打 ち合わせ	27	210
	サロン等	-	-		サロン等	40	139
	その他	69	101		その他	51	159
	合計	160	908		合計	118	508
ひがしふれあい ルーム(東小) H15 開所	会議・打 ち合わせ	171	994	止々呂美 ふれあいルーム (止々呂美小) H23 開所	会議・打 ち合わせ	30	338
	サロン等	99	595		サロン等	-	-
	その他	107	195		その他	-	-
	合計	377	1,784		合計	30	338
星座ルーム西 (西小) H16 開所	会議・打 ち合わせ	35	443	かやのプラザ (萱野小) H25 開所	会議・打 ち合わせ	47	533
	サロン等	36	424		サロン等	7	132
	その他	61	161		その他	16	35
	合計	132	1,028		合計	70	700
なかよしルーム なか(中小) H16 開所	会議・打 ち合わせ	32	290	合計	会議・打 ち合わせ	667	5,681
	サロン等	13	134		サロン等	374	3,844
	その他	38	150		その他	530	1,717
	合計	83	574		計	1,571	11,242

(令和3年度実績合計 回数1,385 人数8,298)

利用団体： 地区福祉会、民生委員児童委員協議会、老人クラブ、青少年を守る会、青少年指導員、更生保護女性会、こども会、PTA、自治会、防犯委員会、地区防災委員会、コミュニティスポーツクラブ、ボーイスカウト、おやじの会等

## 11. みの見守り支援システム『よりそい隊』

市内で活動している事業所や商店に見守り活動の協力を得る仕組みとして実施。登録事業所は普段の業務において何か異変を発見した時に社協へ連絡し、社協は連絡を受けて関係機関への連絡・確認・調整等の対応を行っている。

令和4年度は、アンケートにおいて関心の高かった「認知症」をテーマに取り上げ、事業所、福祉専門職、住民が共に学び意見交換することを目的に研修・交流会を開催した。併せて、「ひきこもりの人の就労体験」への協力可否についても調査し、「相談可」と回答した事業所が28あった。令和5年度は生活相談窓口職員と地区担当職員が訪問し、具体的な取り組みにつなげていく。

【登録事業所数（地区別）】

地区	4年度	3年度
彩都の丘	-	-
豊川北	11	10
東	22	24
豊川南	26	27
萱野東	35	35
萱野北	8	8
萱野	24	25
北	46	49
中	23	23
箕面	22	21
西	19	19
南	26	25
西南	9	8
止々呂美	4	4
市外	20	20
総計	295	298

【登録事業所数（業種別）】

業種区分	4年度	3年度
公共事業	13	13
金融・不動産・建設業	22	22
小売業	61	63
医療・福祉業	116	117
配達・宅配業	18	17
飲食業	37	40
サービス業	13	13
製造業	1	1
その他事業	4	4
施設管理	2	1
寺社・教会	8	7
総計	295	298

【通報・相談件数】

相談区分	4年度	3年度
認知症相談	4	2
精神疾患相談	-	1
安否確認	5	7
生活困窮	-	1
生活相談	7	2
総計	16	13

【見守り情報ラック設置事業所数】

設置事業所数	4年度	3年度
	122	125



【研修・交流会】 ※2日間とも同内容

年月日	内容	講師	会場	出席者(名)
5. 3. 3	認知症になっても安心して暮ら	地域包括ケア室	講堂	42 (3)
3. 12	せるまちづくりを考える	職員 他		19 (3)

( ) はオンライン出席者の内数

12. ボランティアセンター活動推進事業

(1) ボランティア相談、登録の状況

【相談件数】

内容	相談経路	件数(件)	特記事項 (内訳等)
ボランティアしたい	本人	41	
	家族	33	学生 (高校生、大学生、専門学校生) 10、
	ボランティアグループ	1	20~50代 4、60代 1、70代 4、不明 15
	学校・事業所	2	
ボランティアにきてほしい	学校・事業所	5	学校 3、事業所 2
	ボランティアにきてほしい	26	
	公共施設	3	学校 2、子育て支援センター1
	医療・介護事業所	16	ケアマネ 6、高齢者施設 4、障害者施設 6
その他	ボランティアグループ	2	
	個人	5	衣服のリフォーム、話し相手など
	その他	42	
	寄附	13	食料品・野菜・日用品の寄附など
グループ活動支援	グループ活動支援	16	グループ・学校・事業所の困りごと
	個人の困りごと	13	居場所を探している、心配な人がいるなど
計		109	(令和3年度 69件)

【ボランティア登録者数】

登録区分		令和4年度		令和3年度	
個人登録 (名)	前年度から更新	54	73	35	54
	新規登録	19		19	
グループ登録 (団体)	前年度から更新	50	54	47	50
	新規登録	4		3	

【運転ボランティア調整の状況】

サロン数(か所)	のべ利用数(回)	のべ利用者(名)
6	43	98

## (2) ボランティア活動総合補償制度加入状況

保険名	保険内容・内訳	4年度(名)	3年度(名)	前年比(名)
ボランティア 活動保険	Aプラン(300円)	1,393	1,287	106
	Bプラン(500円)	1,940	1,858	82
	Cプラン(600円)	196	158	38
	合計	3,529	3,303	226
ボランティア・ 市民活動 行事保険	I型A(30円)	16,837	10,437	6,400
	I型B(134円)	442	85	357
	I型C(262円)	100	0	100
	II型(229~358円)	62	63	△1
	III型(30円)	3,900	95	3,805
	合計	21,341	10,680	10,661
非営利・有償活動 団体保険	Aプラン(4,900円)	52	50	2
	Bプラン(6,300円)	2	2	0
移送中事故傷害保険	(2,000円)	9	4	5

(令和4年4月1日～令和5年3月31日受付分)

## (3) ボランティア活動の周知・広報

ボランティア募集情報は、v-info(ボランティア情報検索サイト、運営：みのお市民活動センター)に集約した。学生の夏休みのボランティアやフードドライブなどへの参加が増えた。

## (4) ボランティアの育成

### ・運転ボランティア講習会

福祉会サロンへの送迎ボランティアを養成するために開催した。(令和3年度 開催なし)

年月日	内容	講師等	会場	出席者(名)
4.7.4	安全運転のために いきいきサロンとは 高齢者との関わりかた	箕面警察署 職員 社会福祉協議会 ヘルパーステーション職員	会議室	6

### ・要約筆記講習会

市障害福祉室、箕面要約筆記サークル「もみじ」、障害者福祉センターささゆり園と共催。1回目については会場参加とオンライン参加の併用形式で開催し、市職員研修も兼ねた。参加者は、のべ20名。(令和3年度 のべ31名)

年月日	内容	講師等	会場	出席者(名)
4.10.12	聴覚障害とその支援	箕面難聴者サークル「木かげ」 谷口学氏 箕面要約筆記サークル「もみじ」	障害者 福祉セ ンター	13(6)

10.19	手書き要約筆記体験	箕面要約筆記サークル「もみじ」	ささゆ	3
10.26	パソコン要約筆記体験		り園	4

( ) はオンライン出席者の内数

### ・傾聴ボランティア講習会

福祉施設でニーズの高い傾聴ボランティア養成のために開催。同時に、ケアマネジャー連絡会を通して在宅傾聴のニーズ調査をして約50件の希望があったため、講習会修了生とボランティアグループ「傾聴の会みのお」において、在宅での傾聴活動に向けた検討を開始した。

参加者は、のべ62名。(令和3年度 開催なし)

年月日	内容	講師等	会場	出席者(名)
5. 1.20	傾聴の意味と意義	吹田傾聴ほほえみ 長谷川美津代氏	講堂	22
1.27	傾聴するにはどうすればいい？			21
2. 3	施設訪問・在宅訪問			19

### (5) 児童・生徒のボランティア活動推進事業

令和4年度から『ボランティア・福祉体験学習のご案内』冊子を作成し、市内の小中学校へ配布した。学校がボランティア・福祉体験授業を実施する際は、冊子掲載の団体へ直接申し込む仕組みに変更した。年度末には振り返り会を開催し、授業を行う団体間の情報共有と令和5年度への改善点を話し合った。(※印は、ボランティアセンターを窓口として調整)

【市内小学校】 11校、21回、20テーマ (令和3年度：9校、17回、17テーマ)

年月日	対象	内容	講師等
4. 9.17 9.27 10. 4 10.17	豊川南小学校 4年生 136名	視覚障害者の話 高齢者疑似体験※ 白杖体験	視覚障害者 ナルク箕面 総合メディカル株式会社
9.20 9.30 10. 7 11.10	箕面小学校 4年生 108名	点字体験※ 白杖体験 車いす体験 ボランティアの話※	視覚障害者 総合メディカル株式会社 箕面市立介護老人保健施設 社会福祉協議会職員 地域ボランティア
9.26	西小学校 4年生 157名	白杖体験	総合メディカル株式会社
10. 6	豊川北小学校 4年生 76名	白杖体験	総合メディカル株式会社
10. 7 10.14	南小学校 4年生 82名	白杖体験 高齢者疑似体験	総合メディカル株式会社 箕面市立介護老人保健施設
10.25	東小学校 4年生 65名	点字体験※	視覚障害者
10.27	萱野小学校 3年生	聴覚障害者の話	聴覚障害者

10. 27 10. 31	中小学校 4年生 102名	車いす体験 白杖体験	特別養護老人ホーム白島荘 総合メディカル株式会社
11. 7	中小学校 1年生	手話歌の指導	手話サークルにじ
11. 9 5. 1. 24	萱野東小学校 4年生 119名	白杖体験 車いす体験	総合メディカル株式会社 特別養護老人ホーム白島荘
4. 12. 1	彩都の丘小学校 4年生 198名	白杖体験	総合メディカル株式会社
12. 12	萱野北小学校 4年生 38名	風船バレー体験	ぐるり

**【市内中学校】 6校、8回、25テーマ（令和3年度：4校、6回、20テーマ）**

年月日	対象	内容	講師等
4. 10. 27	第五中学校 先生	福祉・ボランティアの話※	社会福祉協議会職員
11. 15	第一中学校 1年生	点字体験※ 要約筆記体験 高齢者疑似体験 認知症サポーター養成講座 赤ちゃん抱っこ体験・妊婦体験	視覚障害者 箕面要約筆記サークル「もみじ」 箕面市地域包括ケア室 みのおママの学校
11. 16	第五中学校 1年生	点字体験※ 要約筆記体験 車いす体験 高齢者疑似体験※ 認知症サポーター養成講座 赤ちゃん抱っこ体験・妊婦体験	視覚障害者 箕面要約筆記サークル「もみじ」 特別養護老人ホーム白島荘 ナルク箕面 箕面市地域包括ケア室 みのおママの学校
12. 9	第六中学校 1年生	白杖体験 介護用品体験 車いす体験 認知症サポーター養成講座	総合メディカル株式会社 特別養護老人ホーム白島荘 箕面市地域包括ケア室
12. 14 5. 1. 26	第四中学校 1年生	認知症サポーター養成講座 赤ちゃん抱っこ体験・妊婦体験 点字体験 介護用品体験 高齢者疑似体験※	箕面市地域包括ケア室 みのおママの学校 視覚障害者 総合メディカル株式会社 ナルク箕面
2. 21	第二中学校 1年生	点字体験 風船バレー 高齢者疑似体験	視覚障害者 ぐるり ナルク箕面
3. 20	彩都の丘中学校 1年生 159名	介護用品体験	総合メディカル株式会社

**【市内大学・高等学校】 1校、1回、1テーマ（令和3年度：1校、1回、1テーマ）**

年月日	対象	内容	講師等
4. 4. 14	大阪青山大学	ボランティアの話	社会福祉協議会職員

### 【ボランティア・福祉体験学習振り返り会】

年月日	内容	会場	出席者(名)
5. 3. 2	令和4年度福祉体験学習実施状況報告 令和5年度の取り組みについて	会議室	6 団体 9 (2 団体 3)

( ) はオンライン出席者の内数

### (6) もっとネット会議（中間支援組織スタッフ会議） 開催状況（4回）

箕面市内のボランティア・市民活動の活性化とそのため問題・課題解決を模索する場として、市内の中間支援組織で情報の共有及び共通の課題について検討を行った。

#### 【構成団体】6団体

- ・市民活動フォーラムみのお
- ・みのお山麓保全委員会
- ・みのおFMまちそだて
- ・箕面市国際交流協会
- ・箕面市メイプル文化財団
- ・箕面市社会福祉協議会ボランティアセンター

年月日	主な議題	会場	出席者(名)
4. 6. 1	各団体の事業紹介 令和4年度事業計画について	多文化交流センター	7
9. 6	各団体の事業紹介	市民活動センター	7
12. 13	各団体の事業紹介	市民活動センター	6
5. 3. 22	各団体の事業紹介	中央生涯学習センター	5

### (7) テーマごとの話し合いの場の開催

市全域の課題に対して、テーマごとの話し合いの場を開催した。

#### ・箕面災害支援ネットワーク会議

平成30年6月18日に発生した大阪北部地震の経験から、より大規模な災害に対する備えとして、多様な団体の協力による災害ボランティアセンターの運営のため、箕面災害支援ネットワーク会議を新たに立ち上げている。企画は、市民活動フォーラムみのお、箕面青年会議所、箕面市社協ボランティアグループ連絡会、箕面市社会福祉協議会の4者共催で実施した。

年月日	内容	会場	出席者(名)
4. 9. 29	箕面市災害ボランティアセンターの運営について 体験談、意見交換（被災地支援から見えた他市の災害ボランティアセンター等）	市民活動センター 多目的室	16 団体 32

### ・子ども支援オープン会議

新型コロナウイルス感染拡大による経済状況の悪化、学校の休校、地域行事の中止によるつながりの機会の減少など子どもたちを取り巻く状況が変化しているなか、子ども支援を行う団体の横のつながりをつくり、情報交換や課題等を出し合って話し合うことで、箕面市の子どもへの支援を推進させることを目的に、令和3年度から社協の呼びかけで開催している。

年月日	内容	会場	出席者(名)
4. 10. 21	子ども食堂の活動紹介、他団体・機関連携にむけて子ども食堂運営に関する情報交換	講堂	16 団体 34
5. 2. 22	箕面市支援対象児童見守り強化事業の実施報告	講堂	16 団体 39

### ・箕面市の自治会を考える会

令和元年度、自治会が抱える問題を議論する「自治会を考える会」を社協主催で3回に渡って開催し、令和4年度に任意団体「箕面市の自治会を考える会」が発足した。社協は、定例会の企画に協力した。

年月日	内容	会場	出席者(名)
4. 7. 23	自治会活動における課題について意見交換	講堂	22 自治会 27
5. 2. 22	「箕面市の自治会の現代的な意義とあるべき姿の提案書(案)」について意見交換	講堂	18 自治会 19

## 13. みのおフードバンク事業

企業や個人から寄附があった食料品等を生活困窮世帯や地域活動団体等に提供した。余剰食料品を必要な人に渡し再活用することで、食品ロスの削減にもつながっている。

### (1) 食料品等の寄附

#### ・「フードドライブ」の実施

家庭で食べきれない食料品の提供を呼びかける取り組み「フードドライブ」を、コープこうべの店舗にて実施した。集まった食料品は生活困窮者への支援や子ども食堂をはじめとする地域活動団体で活用した。

コープこうべ実施店舗	年間受け取り量 (kg)
箕面中央店	1,345.10
ルミナス店	107.25
箕面店	367.45
合計	1,819.80





・食料品等の寄附（事業所、個人）

事業所名	寄附内容
大阪よどがわ市民生活協同組合	お米・食品
生活共同組合コープこうべ（お米を贈ろう助け合い募金）	お米 192 kg
生活協同組合コープこうべ	カップうどん 144 個
Jcom 北摂	乾燥パスタ 32 個
大阪北部農業協同組合	おかゆ 300 個
箕面ライオンズクラブ	お米 300kg
セブン-イレブン・ジャパン	食品・雑貨
林株式会社	タオル 900 枚
カーブス イオン桜井	食品
大阪信用金庫 箕面支店	食品
個人（のべ16件）	お米、野菜、その他食品

（2）食料品の活用先

・生活困窮世帯（地区・年代別）

生活困窮世帯に対して、生活の立て直しまでの一定期間を定めて、よどがわ生協から寄贈があった食料を提供した。

地区	～20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	4年度 合計(名)	3年度 合計(名)
豊川北	3	7	-	8	2	1	-	21	16
東	6	1	1	2	3	1	-	14	10
豊川南	-	1	2	3	-	1	-	7	6
萱野東	2	-	1	4	-	1	1	9	11
萱野北	1	1	-	3	-	1	-	6	3
萱野	3	2	2	2	3	-	-	12	17
北	1	3	-	3	2	-	-	9	4
中	1	1	4	2	-	7	4	19	7
箕面	1	-	4	2	5	-	1	13	8
西	1	3	1	3	14	-	-	22	11
南	5	5	4	6	-	-	-	20	14
西南	2	15	5	7	1	-	1	31	5
止々呂美	-	-	-	-	-	-	-	-	1
彩都の丘	-	-	-	-	-	-	-	-	2
住所不明	-	1	3	-	-	-	-	4	-
合計	26	40	27	45	30	12	7	187	115

・地域活動団体

月2回配布日を設け配布した。また、学生を中心としたボランティアにより食料品の回収・仕分けを行った。

団体名	活用内容	提供回数 (回)
シルバーアドバイザー箕面・豊能	子ども食堂	6
箕面市国際交流協会	外国人支援	19
今宮こども食堂の会	子ども食堂	15
日日好日	子ども食堂	10
みのお東・子ども食堂の会	子ども食堂	11
豊川南小地区福祉会	子ども食堂	6
みんな食堂みのお	子ども食堂	11
豊川南小連合こども会	地域イベント	2
粟生彩まるっとつどう実行委員会	地域イベント	1
合 計		81

・ひとり親世帯への食料品配布「フードパントリー」の開催

令和3年度に引き続き、ひとり親世帯を対象に食料品を無償提供する「フードパントリー」を開催した（うち1回は箕面ライオンズクラブと共催）。令和4年度は箕面市母子寡婦福祉会の協力でカフェコーナーを設け、ひとり親同士の交流の機会となった。

年月日	対象	会場	利用者数(名)
4. 7. 9	箕面市在住のひとり親世帯	講堂	73
11. 19	箕面市在住のひとり親世帯	講堂	96
合 計			169

14. 講師の派遣

年月日	名称・テーマ	主催
4. 10. 17	法人役員研修（社会福祉協議会） 「よりそい隊の取り組みについて」	北海道社会福祉協議会
11. 7	箕面市防災士養成講座 「防災とボランティア活動について」	箕面市市民安全政策室
12. 15	ヘルスメイト養成講座 「ボランティア活動について」	箕面市箕面産と食の推進室

## 15. 研修への参加状況

年月日	名称・テーマ	主催	参加者(名)
4. 5.16	「最近の赤ちゃんの傾向と抱っこ・ねんねの工夫」 ～ヒトの発達にもとづく抱き方・寝かせ方～	NPO 法人 はんもつく	1
7.30	知ってほしい 障害者の生活 ～なぜ、グループホームや福祉施設の開設は、地域で摩擦が起きるのか～	箕面市、箕面市人権啓発推進協議会	1
8.23	地域共生推進フォーラム 「学校と福祉の連携」	豊中市社会福祉協議会	2
9. 1 2	いきがい・助け合いサミット in 東京 「共生社会をつくる地域包括ケア」	公益財団法人 さわやか福祉財団	7
9.14	2022 大阪大学 SSI 公開シンポジウム 「超高齢社会の諸問題に律するデザイン志向とその戦略」	大阪大学社会ソリューションイニシアティブ (SSI)	1
5 .1.30	災害ボランティアコーディネーター研修会	大阪府社会福祉協議会	1
2.13 20	近畿ブロック災害支援研修	近畿ブロック府県・指定都市社会福祉協議会	1
2.16	防災研修会 「災害時個別避難計画について」	箕面市肢体不自由児者父母の会	2
3. 9	包括的支援体制整備事業及び生活困窮者自立支援制度に関わる担当者向け研修会	大阪府	1

## 16. 宣伝啓発活動

広報紙「社協だより」や社協ブログを活用し制度や活動の宣伝を行った。

### (1) 社協だより

社協活動を知ってもらい、地域福祉活動に参加してもらう住民を増やすことを目的に、全戸配布の広報紙として社協だよりを発行した。

#### <発行の形態>

A4：8ページ カラー刷り 年3回発行

<主な掲載記事>

No	内容
第157号 (5/1発行) 65,700部	<ul style="list-style-type: none"> <li>●特集「さあ、みんながつながり、活躍できる地域を目指して！」</li> <li>・令和4年度 事業計画</li> <li>・令和4年度 社協活動協力金について</li> <li>・ささえあいステーション 地域福祉の活動レポート（西小校区）</li> <li>・ふれあいホームサービス</li> <li>・第3回フードパントリー報告</li> <li>・シリーズ「おひとりさまの達人にきく」など</li> </ul>
第158号 (9/1発行) 65,900部	<ul style="list-style-type: none"> <li>●特集「赤い羽根共同募金が地域の活動を応援します！」</li> <li>ー箕面市地域支え合いプロジェクト助成金ー</li> <li>・今年も始まります！赤い羽根共同募金運動</li> <li>・シリーズ「おひとりさまの達人にきく」</li> <li>・令和3年度 決算・事業報告</li> <li>・ご存知ですか？「みのおまかせてねット」</li> <li>・フリースペースの催し など</li> </ul>
第159号 (2/1発行) 66,200部	<ul style="list-style-type: none"> <li>●特集「コロナ禍のセーフティネット」</li> <li>ーつながり 寄り添い ひとりにしないー</li> <li>・シリーズ「おひとりさまの達人にきく」</li> <li>・自治会を魅力的なものにしませんか！</li> <li>・令和5年度 箕面市地域支え合いプロジェクト助成金 申請を受付中！</li> <li>・ささえあいステーション 地域福祉の活動レポート（豊川北小校区）</li> <li>・講演会「ひきこもりを考える」を開催します</li> <li>・第3回 地域共生社会シンポジウム</li> <li>～子ども食堂の活動から見えるもの～を開催しました など</li> </ul>



## (2) ブログ・ツイッター

社協活動及び地区福社会活動を、よりタイムリーに効果的に発信していく取り組みとして、ブログ及びツイッターを用いて情報発信を行った。

### ・社協ブログ

ホームページとともにブログをリニューアルし、主に新たな取り組みを情報発信した。

記事掲載数(回)	令和4年度	令和3年度
	52	56

### ・社協ツイッター

ブログやホームページの更新情報や大阪府や箕面市の新型コロナウイルス関連情報、災害情報などをツイッターで発信した。

令和4年度末	フォロワー数(名)
	1,619(令和3年度末から139増)

## 善意銀行事業

この銀行は、広く市民の善意の金銭信託を受け、罹災世帯への見舞金、地区福祉会が行う新たな取り組みなどに払い出し、社会福祉の増進に寄与することを目的としている。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響が一定落ち着き、地区福祉会へのチャレンジ補助金を含む4件の払出しがあった。

### ①預託及び払い出し状況 (単位：円)

年度	預託		払い出し	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
H30	36	1,843,454	22	743,871
R1	28	518,854	13	704,742
R2	33	1,439,000	13	194,612
R3	33	564,000	1	151,920
R4	22	327,765 <sup>※1</sup>	4	379,326

※1 未収金30,000円を含む (R5.4清算)

### ②払出内容

年月日	件数	金額(円)	内容
4. 7.15	1	28,200	社会福祉協議会が主催するフードパントリーで使用する米の購入費用
11.16	1	50,000	豊川北小地区 地区福祉会チャレンジ補助金
5. 3.30	1	6,000	南小地区 地区福祉会チャレンジ補助金
3.31	1	295,126	災害ボランティアセンター備品購入費用 (蓄電池、拡声器、コードリール)
合計	4	379,326 <sup>※2</sup>	

※2 未払金295,126円を含む (R5.4清算)

### ③その他経費

年月日	件数	金額(円)	内容
5. 3.20	1	1,650	オンライン寄附振込手数料
合計	1	1,650 <sup>※3</sup>	

※3 未払金1,650円を含む (R5.4清算)

### ④預託金積立状況 (期末残高)

令和3年度末残高(円)	令和4年度取崩額(円)	令和4年度末残高(円)
12,083,172	53,211	12,326,737

※令和4年度期末残高内訳：普通預金12,291,737円、貯蔵品5,000円 (商品券の寄附)、未収金30,000円、未払金296,776円

## ふれあいホームサービス事業

住民参加型の相互援助サービスとして、高齢者や障害者のいる世帯、産前産後の家庭、入院・入所中で家族の援助が受けられない人などを対象に支援を実施した。令和4年9月末で、箕面市立介護老人保健施設での洗濯援助を終了したため、新規利用者数とワンコインサービス実績数が減少した。福祉サービスでは担えない部分の支援など、有償ボランティアとしてできる限りの対応をしている。

### (1) 新規利用の状況

#### ①新規利用者

4年度(名)	3年度(名)	前年比
87	139	△52

#### ②新規利用者の利用内容内訳

	在宅	産前産後	子育て支援	施設(洗濯)	病院	合計
人数(名)	66	6	-	15	-	87
比率	75.9%	6.9%	-	17.2%	-	100%

#### ③新規利用者の年齢別人数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	合計
人数(名)	-	1	3	4	2	5	14	58	87
比率	-	1.2%	3.4%	4.6%	2.3%	5.7%	16.1%	66.7%	100%

### (2) 協力会員の状況

#### ①協力会員数(令和5年3月末時点)

4年度(名)	3年度(名)	前年比
245	225	20

※令和4年度の新規協力会員は29名

#### ②協力会員の年齢別人数

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	合計
人数(名)	-	3	6	34	54	49	79	20	245
比率	-	1.3%	2.5%	14.0%	22.0%	20.0%	32.0%	8.2%	100%

### (3) ふれあいホームサービス月別利用状況

家事援助の利用割合が高く、人数・件数・時間ともに全体の6割以上を占めている。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4年度実績	3年度実績
家事援助	人数(名)	87	89	92	87	81	94	90	93	93	87	83	86	1,062	955
	件数(件)	367	343	396	355	324	374	373	384	379	296	330	374	4,295	4,040
	時間(時間)	451.0	470.5	516.5	454.0	419.0	460.0	457.0	489.0	477.5	372.0	423.5	470.0	5,460.0	5,238.5
見守り・話し相手	人数(名)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	9
	件数(件)	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	4	7	74
	時間(時間)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0	4.5	10.5	45.5
外出の付添い	人数(名)	1	1	1	1	0	0	2	3	3	2	2	3	19	16
	件数(件)	2	3	1	2	0	0	5	6	10	6	9	11	55	21
	時間(時間)	1.5	2.5	0.5	4.5	0.0	0.0	6.0	7.0	20.5	10.5	21.0	21.5	95.5	26.5
産前産後	人数(名)	3	2	1	0	0	0	1	2	2	2	3	3	19	41
	件数(件)	23	9	4	0	0	0	4	9	16	10	12	12	99	231
	時間(時間)	35.5	10.0	4.0	0.0	0.0	0.0	5.5	16.0	25.0	17.5	20.5	20.0	154.0	333.5
子育て支援	人数(名)	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	35
	件数(件)	12	12	10	13	7	11	9	10	12	9	9	9	123	168
	時間(時間)	13.5	12.0	10.0	13.5	7.0	11.0	9.0	9.5	11.0	9.0	8.5	8.5	122.5	186.0
入院入所時の世話	人数(名)	33	31	33	32	33	32	7	7	7	5	5	6	231	422
	件数(件)	118	134	130	123	139	111	29	28	28	20	20	27	907	1,734
	時間(時間)	102.0	100.0	98.0	93.0	100.5	73.0	38.5	44.5	44.0	34.0	34.5	48.0	810.0	1,314.5
その他	人数(名)	20	23	25	27	21	30	26	16	18	15	16	14	251	268
	件数(件)	77	88	109	106	97	95	84	64	67	58	63	71	979	957
	時間(時間)	72.0	78.0	98.5	90.5	70.5	89.0	84.0	49.5	50.0	50.0	56.0	57.0	845.0	913.5
合計	人数(名)	147	149	155	150	138	159	129	124	127	114	112	116	1,620	1,746
	件数(件)	599	589	650	599	567	591	504	501	515	399	443	508	6,465	7,225
	時間(時間)	675.5	673.0	727.5	655.5	597.0	633.0	600.0	615.5	634.0	493.0	564.0	629.5	7,497.5	8,058.0

※「その他」の具体内容…ゴミ出し、廃品出し、庭関係（草抜き、落ち葉掃き等）、犬の散歩、片付け、物の移動、衣替え、裁縫、水やり、エアコンフィルター掃除など

○ワンコインサービス（30分以内利用） 令和4年度実績 1,811回 905.5時間

令和3年度実績 2,355回 1,177.5時間



## サービス種別ごとの割合

	家事 援助	見守り 話し相手	外出の 付添い	産前 産後	子育て 支援	入院 入所時	その他	合計
人数(名)	1062	2	19	19	36	231	251	1,620
比率(%)	65.5	0.1	1.2	1.2	2.2	14.3	15.5	100.0
時間(時間)	5460.0	10.5	95.5	154.0	122.5	810.0	845.0	7497.5
比率(%)	72.8	0.1	1.3	2.1	1.6	10.8	11.3	100.0

## (4) 協力会員募集説明会

年月日	内容	会場	来所者(名)	入会者(名)
4. 10. 31	みのお NPO フェスタでの PR ブースの出展	かやのさんぺい橋	2	0

## (5) 講習会の開催 (協力会員対象)

年月日	内容	会場	参加者(名)
4. 7. 7	東部地区協力会員交流会 情報交換	東ふれあい ルーム	3
11. 21	「ボランティア活動におけるメンタルヘルス こころの病気 ～うつ病を知る～ こころを元気に保つには 講師：精神科医 田中 千足 氏	講堂	27



## (6) 広報活動

- ・リーフレット及び対象者別冊子の配布
- ・社協だよりへの記事掲載 (5月、9月、2月)
- ・地区サロン・自治会への説明会

(百楽荘地区福祉いきいきサロン、小野原南合同自治連絡協議会)

## 日常生活自立支援事業（みのおまかせてねット）

認知症・知的障害・精神障害などで、意思判断能力に不安を感じている人が安心して生活を送れるように、また判断能力の低下が原因で福祉サービス利用において不利益が生じないように援助を行った。日常的金銭管理サービスでは日々の生活費の管理、付随する財産保全サービスでは金融機関の貸金庫を利用した保管を実施した。

### （１）契約件数

認知機能の低下に伴い成年後見制度へ移行する利用者が増えた一方で、新規契約と同程度の解約者があるため、総件数は横ばいの状況となっている

年度	認知(件)	知的(件)	精神(件)	合計(件)	新規(件)	解約(件)
令和4年度	18	17	18	53	11	11
令和3年度	16	20	17	53	9	10

※件数は年度末数値

### （２）支援実績（生活支援員活動件数）

既契約者に対する面談・電話・金融機関他での代理及び代行行為を支援としてカウントしたもの（利用料反映分）。

令和4年度は利用者の状態に応じて支援活動の見直しを行ったことで、支援実績は令和3年度より減少している。

月	支援活動件数					利用者数			
	認知 (件)	知的 (件)	精神 (件)	合計 (件)	3年度	認知 (名)	知的 (名)	精神 (名)	合計 (名)
4月	48	62	42	152	168	16	20	17	53
5月	44	68	54	166	166	16	20	18	54
6月	41	75	51	167	160	16	20	17	53
7月	38	60	53	151	161	16	19	18	53
8月	54	69	52	175	167	18	20	18	56
9月	43	56	60	159	201	17	20	18	55
10月	35	59	61	155	173	16	20	18	54
11月	39	64	53	156	171	16	20	18	54
12月	40	56	52	148	210	17	20	17	54
1月	48	52	50	150	202	17	20	17	54
2月	36	50	48	134	186	16	20	16	52
3月	44	57	59	160	203	18	17	18	53
合計	510	728	635	1,873	2,168	令和4年度末利用者数			53

### (3) 相談援助件数

専門員の活動件数。契約前の訪問、事業問合せ対応、契約者への支援調整

月	相談・援助件数					契約準備件数(件) ※契約見込み人数	相談受付及び事業全般に関する問合せ(件)
	認知(件)	知的(件)	精神(件)	不明その他(件)	合計(件)		
4月	49	62	45	-	156	1	3
5月	47	68	55	-	170	1	3
6月	43	71	46	-	160	4	1
7月	40	61	53	-	154	3	-
8月	55	67	55	-	177	3	5
9月	49	58	62	1	170	1	1
10月	39	58	63	-	160	2	3
11月	46	64	54	-	164	1	3
12月	43	57	56	-	156	1	1
1月	59	53	52	-	164	4	5
2月	40	51	54	-	145	4	3
3月	46	57	64	-	167	-	1
合計	556	727	659	1	1,943		29
3年度	702	840	663	1	2,206		49

### (4) 市民向け啓発事業

リーガル・サポート大阪支部及び大阪司法書士会との共催で毎年実施している啓発事業は、新型コロナウイルスの感染拡大により、開催を見送った。

**資金貸付事業**

この事業は、大阪府社会福祉協議会を実施主体として、市町村社会福祉協議会が申請窓口の役割を担っている。一時的な理由で生活困窮している世帯に対し、自立支援を目的に貸付事業を行った。

令和2年3月25日からスタートした新型コロナウイルス感染症特例貸付は、5回の受付期間の延長を経て、令和4年9月末をもって受付を終了した。令和5年1月から償還が始まり、償還が困難な世帯に対しては生活相談窓口と連携したフォローアップ事業を行っている。

貸付全体の件数は、コロナ特例貸付の利用状況によって本則貸付の利用対象にならない場合や教育支援資金の相談が例年より少なかったため、昨年度より減少した。

**(1) 年度内新規貸付決定状況**

＜新規貸付決定状況内訳表＞

資金種別	令和4年度		令和3年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
生活福祉資金	8	4,710,000	19	6,571,000
教育支援資金	7	4,311,000	18	5,293,000
住宅改修費用	-	-	1	1,278,000
療養費	1	399,000	-	-
総合支援資金	-	-	1	260,000
総合支援資金(コロナ特例 新規) <sup>※3</sup>	85	46,950,000	317	215,900,000
総合支援資金(コロナ特例 延長) <sup>※1</sup>			157	84,000,000
総合支援資金(コロナ特例 再貸付) <sup>※2</sup>			669	366,700,000
緊急小口資金	5	468,000	2	157,000
緊急小口資金(コロナ特例) <sup>※3</sup>	89	17,600,000	461	91,700,000
不動産担保型生活資金	-	-	-	-
合 計	187	69,728,000	1,626	765,288,000

※1 延長は令和3年6月末で受付終了  
 ※2 再貸付は令和3年12月末で受付終了  
 ※3 総合支援資金(コロナ特例 新規)・緊急小口資金(コロナ特例)は令和4年9月末で受付終了

## (2) 相談内訳

### <貸付に関する相談実績>

資金種別	年 度	令和4年度	令和3年度
		相談者数(件)	相談者数(件)
生活福祉資金		40	25
総合支援資金		5	2
総合支援資金(コロナ特例 新規)		72	390
総合支援資金(コロナ特例 延長)			157
総合支援資金(コロナ特例 再貸付)			488
臨時特例つなぎ資金		-	-
緊急小口資金		20	4
緊急小口資金(新型コロナ特例)		88	461
不動産担保型生活資金		1	-
合 計		226	1,527

## (3) 特例貸付償還開始に伴う猶予等に関する相談実績

### <猶予相談、免除相談>

電話相談件数	484	来所相談件数	100
--------	-----	--------	-----

### <フォローアップ支援事業>

大阪府社協から送付された償還免除申請督促に未応答の借受人へ電話連絡を実施した。

電話連絡件数	115
--------	-----

## ○特例貸付の概要

①緊急小口資金 (コロナ特例)	②総合支援資金 (コロナ特例)
休業等で一時的支援が必要な人への貸付 (金額) 最大 20 万円 (条件) 無利子、保証人不要	生活再建までの生活費用の貸付 (金額) 最大 20 万円×9 ヶ月=180 万円 ※延長及び再貸付含めた金額 (条件) 無利子、保証人不要

1 世帯 最大 200 万円 (①+②) まで貸付申請が可能

### 地域包括支援センター事業（受託事業）

高齢者が住み慣れた地域で、その人らしい尊厳のある生活を継続できるように包括的及び継続的に支援した。令和2・3年度に新型コロナウイルス感染拡大防止のためサービス利用を控えられた高齢者が、サービス利用を再開したためケアプラン作成の件数が増加した。

一方で昨年同様、外出自粛などによる心身状況の低下が懸念されたため、箕面市高齢福祉室の理学療法士等との同行訪問を積極的に行い、日常生活動作指導や身体機能に即した住宅改修などを実施した。また、同居家族の在宅勤務により軋轢が生じるケースが増えたため、虐待予防の観点から丁寧にかかわりを持つように努めた。

#### （１）総合相談支援

高齢者の日常生活での困りごとへの相談機能

##### <相談方法>

相談方法	令和4年度		令和3年度	
	件数(件)	比率(%)	件数(件)	比率(%)
来所・窓口	199	6.5	210	6.1
電話	2,148	71.0	2,365	68.3
訪問・出張	663	22.0	794	22.9
その他	13	0.5	94	2.7
合計	3,023	100.0	3,463	100.0

※同日対応での重複あり

##### <相談経路>

相談経路	令和4年度		令和3年度	
	件数(件)	比率(%)	件数(件)	比率(%)
本人・家族	2,126	45.3	2,486	45.7
民生委員等	74	1.6	64	1.2
近隣住民	62	1.3	51	0.9
介護支援専門員	878	18.7	1,022	18.8
サービス事業者	482	10.3	568	10.4
市町村関係部署	446	9.5	578	10.6
医療機関	331	7.1	340	6.3
ささえあいステーション	50	1.1	30	0.6
その他	240	5.1	298	5.5
合計	4,689	100.0	5,437	100.0

※重複あり

<相談内容>

相談内容	令和4年度		令和3年度	
	件数(件)	比率(%)	件数(件)	比率(%)
介護相談・介護者支援	1,553	19.5	2,010	24.6
介護保険サービス	1,581	19.8	1,705	20.9
ケアプラン	490	6.1	440	5.4
認定申請	1,037	13.0	1,203	14.7
高齢者虐待	53	0.7	120	1.5
権利擁護	53	0.7	95	1.1
医療・保健福祉サービス	1,204	15.1	1,008	12.3
一般介護予防	33	0.4	5	0.1
生活上の相談	403	5.0	455	5.6
総合事業関係	527	6.6	313	3.8
認知症・安否確認	603	7.6	634	7.8
その他	447	5.5	178	2.2
合計	7,984	100.0	8,166	100.0

<地域別状況>

校区	地域	令和4年度			令和3年度		
		件数(件)	実人数(名)	訪問回数(回)	件数(件)	実人数(名)	訪問回数(回)
萱野北	如意谷	716	347	163	946	393	251
萱野東	船場東	99	36	20	119	44	17
	石丸	271	131	44	352	142	69
	外院	340	147	59	330	127	82
	白島	285	130	64	290	113	72
	西宿	215	119	68	209	106	50
	今宮	251	133	56	253	122	65
豊川南	小野原東	386	214	110	315	185	99
	小野原西	287	110	54	250	97	71
	粟生新家	41	16	14	34	13	10
その他	他市	132	70	10	122	93	8
合計		3,023	1,453	662	3,220	1,435	794

## (2) 介護予防ケアマネジメント

要介護状態になる恐れがある高齢者に対して介護予防プランを作成し、利用者ができることを利用者とともに発見し、利用者の主体的な活動と生活の質の向上を促した。

### <介護予防給付・総合事業管理数>

介護保険認定で要支援1、2と認定されたかたへのプラン件数。

訪問介護・通所介護のみ利用する人については、介護予防給付から「みのおあんしん生活サポート事業（介護予防・日常生活支援総合事業）」の利用となる。

区分	直轄・予防(件)	直轄・総合(件)	委託(件)	合計(件)	委託割合(%)
4月	79	61	78	218	35.8
5月	77	59	78	214	36.4
6月	84	60	81	225	36.0
7月	79	57	94	230	40.9
8月	60	51	105	216	48.6
9月	64	52	110	226	48.7
10月	61	54	114	229	49.8
11月	65	52	113	230	49.1
12月	69	49	119	237	50.2
1月	71	47	107	225	47.6
2月	67	59	108	234	46.2
3月	71	58	108	237	45.6
合計	847	659	1,215	2,721	44.7
3年度	749	637	1,051	2,437	43.1

前年度比 直轄件数 120件増（介護予防給付＋総合事業）

委託件数 164件増（給付管理）

合計 284件増

理由 ①コロナ禍で自粛していた利用者がヘルパーやデイサービスなどの利用を再開したことでケアプラン件数が増加した。

②コロナの影響により、フィットネスクラブ等での体操教室などが中止になり、介護予防サービスの利用希望が増加した。

## (3) 権利擁護

高齢者虐待への対応・予防及び成年後見制度や日常生活自立支援事業などへの利用支援を行い、問題を抱える高齢者が自らの権利を理解し行使できるように専門性に基づいた支援を行った。



### ①高齢者虐待への対応

虐待受付 3件 コアメンバー会議開催 3回

市高齢者虐待レビュー会議への参加 3回

消費者被害防止の取り組み

- ・訪問時には、消費者被害予防のためのパンフレットを配布した。

### ②成年後見制度等の啓発活動

地域サロン（若竹親睦会、青松園サロン）にて制度説明 2回

## （４）地域包括支援ネットワークの構築

### ①地域ケア会議の開催・あり方の検討

ケアマネジャーからの相談を受けて多職種で解決方法を検討する個別支援版の会議を開催し、支援者であるケアマネジャーのニーズの把握を行い、解決すべき問題や内容を導き出した。

- ・個別版地域ケア会議 7回開催

（出席者）本人、家族、担当ケアマネジャー、介護サービス事業所、箕面市地域包括ケア室、社協職員（まかせてねット担当・生活相談窓口担当・ささえあいステーション担当）、民生委員等（主治医からは書面意見）

関係機関と課題分析と方向性を検討

- ・箕面市地域ケアレビュー会議への参加 2回

### ②関係機関や地域住民とのネットワークづくり

- ・圏域事業所ネットワーク会議

圏域内の介護事業所を対象に、顔の見える関係づくりとチームでの取り組みの必要性を確認する目的で開催を企画した。

年月日	内容	会場	参加者
4. 6. 16	「精神疾患を抱える介護者との連携方法」について 講師：医療法人清順堂 ためなが温泉病院 精神保健福祉士 岸氏	市民活動センター 多目的室	17 事業所
11. 15	「虐待事案の解決に向けて」について	市民活動センター 多目的室	15 事業所
5. 2. 22	「筋萎縮性側索硬化症（ALS）の方への支援」について 東部地域包括支援センター 池田主任ケアマネ 古賀看護師	市民活動センター 多目的室	17 事業所

・地域団体、関係機関の会合等へ参加

	名称	参加回数(回)
地区活動への参加	民生委員地区会（萱野東・萱野北・豊川南）	3
	小地域ネットワーク委員会（萱野北）	6
	ささえあい推進会議（萱野東・萱野北・豊川南）	3
	いきいきサロン（萱野東・萱野北・豊川南）	13
	ささえカフェ（萱野北）	12
出前講座等	包括支援センターの役割・業務について（小野原阪急自治会他）	2
	成年後見制度講座（若竹親睦会）	1
	認知症高齢者等への声かけ訓練	1
	萱野北小校区健康づくり教室	1
	地域密着型サービス運営推進会議7ヵ所 （華の家、アケソニア、巽、ひかり、あすか箕面、楽園、樹楽箕面）	11
関係会議への参加	生活困窮者自立支援事業推進協議会	2
	地域包括支援センター連絡会、元気サポート会議	12
	専門職会議（保健師、主任ケアマネ、社会福祉士）	2
	主任ケアマネコアメンバー会議	5
	地域ケア会議レビュー会議	3
	地域課題レビュー会議	1
	虐待レビュー会議	3
	サービス調整会議	2
	ケアマネ連絡会役員会（毎月）	12
	多職種医療連携会議	6
	箕面市地域包括ケア室との意見交換会	10
	医療介護連携会議	6
	医療福祉連絡会	1
介護サービス評価専門員会議、認知症施策推進会議	4	

(5) 研修の開催、参加状況

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン・動画での研修が多かったが、積極的に参加するように努めた。

・外部研修

年月日	名称・テーマ	主催	参加者(名)
4. 4. 28 6日間	介護支援専門員更新研修(専門研修過程Ⅰ・Ⅱ)	大阪介護支援専門員協会	1

5. 27	ケアマネ連絡会総会「ケアプラン作成について」	ケアマネ連絡会	5
6. 9	多職種連携研修会「箕面市の認知症施策に関する取り組みについて」	箕面市医師会	4
9. 14	多職種連携研修会「精神科の訪問看護（利用者様の対応について）」	箕面市医師会	6
9. 1 2	いきがい・助け合いサミット	さわやか福祉財団	3
9. 14 4日間	介護支援専門員再研修	大阪介護支援専門員協会	1
10. 3 4	全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 設立 30 周年記念研究大会	全国地域包括・在宅支援センター協議会	1
10. 22	在宅医療講演会「ACP エンドオブライフ・ケアの意思決定支援」	箕面市医師会	6
10. 28	箕面市新人ケアマネ研修	ケアマネ連絡会	4
11. 30	認知症の人の理解を深める ～パーソン・センタード・ケアを中心に～	大阪府介護情報・研修センター	1
12. 10	多職種連携研修会「精神科訪問医療について」	箕面市医師会	4
12. 22	大阪府認知症キャラバンメイト養成研修	大阪府	1
5. 1. 18	自立を支援するケアプランの考え方	大阪府介護情報・研修センター	1
1. 27	利用者の力を引き出すコミュニケーションを考える	大阪府介護情報・研修センター	1
2. 20	大阪府介護活動強化推進事業全体研修会 「介護予防事例の先進事例の共有」	大阪府	1
3. 11	市民公開講座「今を生きるこつ～よりよく生きるため～」	箕面市医師会	1
3. 26	防火管理者研修	大阪府防火管理協会	1

## 生活困窮者自立支援事業（受託事業）

平成27年度より箕面市から受託し、「自立相談支援事業」、「家計相談支援事業」、「就労準備支援事業」を行っている。なお、平成31年度からは、「就労準備支援事業」の一部をNPO法人暮らしづくりネットワーク北芝に再委託をしている。

### （1）相談支援の状況（自立相談支援事業、家計改善支援事業、就労準備支援事業）

#### ①新規相談件数

新型コロナウイルス感染症特例による貸付申請が令和4年9月末で終了となり、生活困窮者自立支援金は同年12月末で申請が終了、住居確保給付金の要件緩和は令和5年3月末までとなり、新型コロナウイルスの感染拡大による特例の支援制度が終了となった。

コロナ禍の影響で増えていた新規相談受付件数は、令和2年度のピーク時の4割程度となったが、コロナ禍前よりも依然として高い数値となっている。

		4年度	3年度	2年度
新規相談受付件数 合計(件)		524	759	1,262
対応 内訳	支援決定※1	213	187	316
	相談・情報提供のみ	289	560	898
	他機関・他制度につなぐ	22	12	48
支援 内容	自立相談支援プラン	162	187	316
	家計改善支援プラン	46	41	32
	就労準備支援プラン	52	34	38
	住居確保給付金※2	22	32	94
	自立支援金(R3.7~R4.12)※3	65	180	-

※1 令和4年度は支援プラン作成の同意を得るための支援も含む。（令和3年度までは、同意を得るための支援は「相談・情報提供のみ」に含む。）

※2 離職等により住居を失う恐れが高い人に求職活動を要件に、家賃額（上限あり）を一定期間支給（収入や資産の上限有）

※3 コロナ特例貸付を利用し貸付限度額に達した世帯に、求職活動を要件に生活資金を支給

相談者年代	4年度	3年度	2年度
～19歳	9	9	11
20代	69	96	120
30代	58	129	175
40代	81	126	236
50代	67	148	272
60代	52	82	146
70歳～	109	107	119
不明	79	62	183
総数(名)	524	759	1,262

相談者性別	4年度	3年度	2年度
男性	260	433	862
女性	262	325	394
不明	2	1	6
総数(名)	524	759	1,262

相談者居住地		4年度	3年度	2年度
包括圏域	北部西南	97	131	177
	西部	81	123	320
	中西部	124	182	289
	中東部	90	157	201
	東部	99	134	164
その他		33	32	111
総数(件)		524	759	1,262

## ②支援方法

支援決定した相談者に制度利用などを検討し、自立相談支援プランを作成。プランに沿った支援方法は、主に訪問や来所による面談だが、ひきこもり状態にある相談者などに対しては、電話やメール、手紙での対応も行った。

支援方法	件数(件)
電話・連絡	2,481
訪問・同行・面談	1,911
他機関との会議・連絡調整	600
その他(メール、手紙等)	459
合計	5,451

### ③支援による状況の変化

自立相談支援プランにより支援した494件のうち、状況変化があったのは346件だった。なお、自立への課題が解決していない相談者に関しては、モニタリングを行い継続して支援を行っている。

変化項目	件数(件)	変化項目	件数(件)
医療機関の受診開始	9	生活習慣の改善	9
健康状態の改善	10	対人関係・家族関係の改善	27
障害手帳取得	2	自立意欲の向上・改善	50
住まいの確保・安定	19	孤立の解消	19
生活保護の適用	32	精神の安定	32
家計の改善	11	家計管理状況の把握	19
債務の整理	9	家計管理の重要性の認識	11
職場定着	16	支出の優先順位付け	1
就職活動開始	12	家計の範囲内での支出	3
職業訓練の開始、就学	3	その他	33
社会参加の機会の増加	19	※複数選択あり	

## (2) 生活困窮者自立支援推進協議会の開催

令和4年度は、箕面市地域福祉計画・地域福祉活動計画の課題に対して、専門職での検討を目的として生活困窮者自立支援推進協議会を開催した。協議会参加の関係機関は、行政から教育委員会（児童相談支援センターや中学校など）や健康福祉部の各部署、市民サービス政策室や債権管理機構などで、他には地域包括支援センターや相談支援事業所などの障害福祉サービスの各事業所で、会議内では出席者同士の意見交換を行った。

### ①全体会

年月日	内容	会場	出席者(名)
4. 6. 30	生活相談窓口の相談支援の状況報告 地域福祉計画、地域福祉活動計画について 部会での検討課題について	講堂	56(18)

( ) はオンライン出席者の内数

### ②多機関連携部会

年月日	内容	会場	出席者(名)
4. 10. 7	インテーク方法の共有、支援機関の役割整理 今ある社会資源の整理と、存在しないものの必要性について（意見交換）	講堂	48

11. 8	要連携生活相談システムにおける個人情報の取扱いについて（市民サービス政策室） 個人情報保護法について（きずな大阪法律事務所） 個人情報の共有や個人情報の取り扱いについて（意見交換）	講堂	43
5. 2. 28	重層的支援体制整備事業について（地域包括ケア室） 多機関連携・多機関協働についての検討（意見交換）	講堂	39

### ③若者支援部会

年月日	内容	会場	出席者(名)
4. 7. 11	支援機関の取り組み発表（生活相談窓口、暮らしづくりネットワーク北芝、あっとすくーる） 校内で対応が難しい事例、連携したいことについて（意見交換）	講堂	19
10. 11	支援機関の取り組み発表（生活相談窓口、暮らしづくりネットワーク北芝、あっとすくーる） 校内で対応が難しい事例、連携したいことについて（意見交換）	講堂	22
11. 30	中高生の子どもがいる世帯の事例検討	講堂	31

### （3）就労準備のためのグループワーク

#### ①ワークグループ「つぎの一步」

就労経験がない、または少ない人を対象に就労に向けたグループワークを開催した。コミュニケーションに重点をおいたプログラムで、自己紹介や他者とのコミュニケーションを図ることが中心となっており、最終回は自分の性格を認識できるようなワークと修了証書授与式を行った。

年月日	4. 5. 27	6. 24	7. 13	7. 29	9. 30	10. 28
参加者(名)	4	7	7	9	5	3

年月日	11. 25	12. 23	5. 1. 27	2. 24	3. 24	3. 31
参加者(名)	4	6	4	4	2	1

#### ②職場見学・体験

就労までにはまだ時間がかかるが生活リズムが整ってきた、社会との関わりを持ちたい、就労意欲が高くなってきたなど、就労に向けた準備ができてきている人に対して、実際に就労している人の生の声を聞く機会として職場の見学・体験を行った。

年月日	見学先	見学内容	参加者(名)
4. 11. 11	有志農地（茨木市）	農業体験	2
12. 12	有志農地（茨木市）	農業体験	3
12. 21	しょくサポート	施設見学(就労継続支援B型)	4
5. 3. 1	箕面市障害者雇用支援センター	施設見学(就労移行支援)	3
3. 16	アクロステクニカルカレッジ江坂駅前校	施設見学(就労移行支援)	3

### ③履歴書・面接の指導（実施回数7回、延べ7名参加）

初めて就職活動をする人、新型コロナウイルス感染症の影響を含む何らかの事情で離職した人、転職希望者など、求職活動中の希望者に対して履歴書の書き方や面接の基本的マナーの指導、模擬面接（2名）の実施など一般就労に向けた支援を行った。

指導の結果、3名が就労へつながった。

### （4）認定生活困窮者就労訓練事業の実施

すぐに一般就労ができない人に対して、当会が大阪府から認定を受けて認定生活困窮者就労訓練事業を実施した。令和4年度は1名が参加され、押印作業、封筒への封入作業等で7回の受け入れを行った。

### （5）ひきこもり家族のつどいの運営

ひきこもり状態の家族を持つ人同士が集まり、「自分の気持ちをはきだせる場」「家族同士 のつながりづくり」「ひきこもり支援に関する情報の共有」を目的として奇数月に定期開催した。また、ひきこもり支援の講演会を開催するにあたって、当事者の意見集約のため、参加家族のうち有志で別日に集まり、話し合いを行った。

年月日	4. 5. 9	7. 11	9. 12	11. 14	5. 1. 16	3. 13
家族数(家族)	5	6	5	5	6	7
参加者(名)	7	8	7	6	7	9

### （6）ひきこもり支援の講演会

本人や家族、支援者およびひきこもり問題に関心のある地域住民に対して、ひきこもりの支援や当事者の声を聞く機会として講演会を開催した。また、ひきこもりで悩んでいるが支援につながっていない本人や家族とつながるきっかけとした。

年月日	内容・講師	会場	出席者(名)
5. 2. 28	講演会 ひきこもりを考える ～相談から見える本人の言い分・家族の言い分～ NPO 法人クラウドナイン 理事長 小林将元氏 ひきこもり経験者2名	講堂	49



## 居宅介護支援事業

在宅生活を送られている要介護認定者と要支援認定者に対して、本人やその家族が地域で安心して暮らせるよう多様なニーズに合わせた居宅サービス計画（ケアプラン）の作成と、市内から委託による認定調査を実施した。また、地域福祉サービスが円滑に利用できるように日常生活自立支援事業、中東部地域包括支援センター等の社協内事業と連携を取ながら調整を行った。

### （１）レセプト請求実績

月	4年度			3年度		
	要介護(件)	要支援(件)	合計(件)	要介護(件)	要支援(件)	合計(件)
4	126	29	155	137	26	163
5	131	28	159	136	26	162
6	136	35	171	137	24	161
7	144	36	180	139	24	163
8	138	34	172	147	26	173
9	146	34	180	141	25	166
10	140	37	177	142	27	169
11	146	41	187	143	27	170
12	154	44	198	146	26	172
1	153	42	195	132	27	159
2	155	42	197	129	29	158
3	147	42	189	128	29	157
合計	1716	444	2160	1,657	316	1,973
平均	143	37	180	138	26	164

### （２）認定調査実績

	箕面市(件)	市外(件)
4年度	104	-
3年度	105	-

### (3) 研修の開催、参加状況

専門性の高い人材を確保し、質の高いサービスを提供することを目的とした体制を確保するため、各介護支援専門員が個別具体的な計画を定めて研修を実施した。

#### ①外部研修

年月日	名称・テーマ	主催	参加者(名)
4. 5. 27	新様式でのケアプラン作成について	箕面市ケアマネ連絡会	4
6. 17	中西部圏域ネットワーク会議 障害福祉から介護保険サービスに移行した事例	中西部地域包括支援センター	3
6. 20	課題分析の結果について	箕面市主任ケアマネネットワーク勉強会	3
11. 18	中西部圏域ネットワーク会議 「8050問題、精神疾患」	中西部地域包括支援センター	1
5. 1. 18	居宅事業所共同研修 「ケアマネが受けたハラスメント」	あかつき居宅介護支援事業所	3
2. 15	多職種連携元気サポート会議 神経難病、呼吸器疾患等があるケースの自宅退院後の支援について	箕面市地域包括ケア室	1
3. 15	多職種連携元気サポート会議 会議の目的等	箕面市地域包括ケア室	2

#### ②内部研修

年月日	名称・テーマ	参加者(名)
4. 4. 6	老いた親との付き合い方	5
4. 13	高齢者向け住宅の選び方	5
5. 11	箕面市の社会資源	5
5. 18	高齢者の虐待	5
6. 9	人権研修 LGBTについて	5
6. 22	嚥下障害と低栄養	5
7. 6	廃用症候群・フレイル	5
7. 20	介護食について	5
8. 3	法令順守	5
8. 17	8050の解決策	5
9. 7	家族信託について	5
9. 21	ターミナルケア	5

10. 5	高齢者の精神疾患	5
10. 12	倫理について	5
11. 2	男性介護	5
11. 9	死後の手続きについて	5
12. 7	認知症について	5
12. 14	処遇困難事例	5
5. 1. 4	ACP	5
1. 18	自立支援医療	5
2. 1	処遇困難事例	5
2. 15	ハラスメント	5
3. 8	障害者に対する差別	5
3. 15	入退院時のアプローチ	5

※主なものを記載。他にも随時テーマに応じた研修を実施

## ホームヘルプ事業

ホームヘルパーを派遣し、利用者が自立した生活を安心して営めるようにサービスを提供した。令和4年度も新型コロナウイルスの感染対策を行いながらの対応であったが、徐々に回復へ向かい、介護保険は新規契約による利用者数や派遣回数が増えた。

### (1) ホームヘルプサービス派遣実績

区分	介護保険		介護予防・総合事業		居宅介護・同行援護・重度訪問介護		移動支援		合計	
	回数	派遣時間	回数	派遣時間	回数	派遣時間	回数	派遣時間	回数	派遣時間
4年度	18,235	15,623	2,032	1,488	10,706	9,782	980	3,008	31,953	29,903
3年度	14,916	13,616	1,488	1,433	10,601	9,913	982	2,551	28,455	27,523
比較	3,319	2,007	544	55	105	△131	△2	457	3,498	2,380

### (2) 研修の開催、参加状況

#### ①外部研修

年月日	名称・テーマ	主催	参加者(名)
4. 4. 21	多職種勉強会「緩和ケアへの移行」	箕面市立病院	1
4. 25	介護事業者向け事業継続強化計画（BCP）策定について	エス・アイ・プラン株式会社	1
5. 23	事業継続計画（BCP）について 地域に根差した社会福祉法人をめざして 講師：佛教大学 後藤至功氏	箕面市社会福祉法人連絡会	1
6. 28	高齢者への排泄ケア 排泄機能と排泄のメカニズム	箕面市立病院	1
11. 18	介護サービス事業所ネットワーク会議 「8050 問題、精神疾患」	中西部地域包括支援センター	1
12. 9	市立病院公開講座 「人生会議と看取りについて」	箕面市立病院	1
3. 24	暮らしと財産を守る成年後見人制度 「成年後見制度の仕組み（事例を通して）」 講師：とよの権利擁護支援センターとも	箕面市訪問介護事業所連絡会	1

②内部研修

年月日	名称・テーマ	参加者(名)
4. 4. 21	障がい者虐待・身体拘束防止	21
5. 19	処遇改善加算・特定処遇改善加算・補助金の制度を学ぶ	21
6. 16	接遇（利用者との信頼関係を構築するためのコミュニケーション方法を習得する）	19
9. 16	苦情・ヒヤリハットの事例検討会	9
10. 20	災害・防災対策について	20
11. 17	交通安全	19
12. 15	精神疾患について	20
5. 1. 19	利用者アンケート	19
2. 24	認知症の知識対策	17
3. 16	個人情報の取り扱いについて	24

## 稲デイサービスセンター事業

## (1) 通所介護事業実績

## ①月別年間利用実績

月	4年度			3年度			対前年比較(増減)		
	日数 (日)	利用者数 (名)	1日平 均(名)	日数 (日)	利用者数 (名)	1日平 均(名)	日数 (日)	利用者 数(名)	1日平 均(名)
4月	26	646	24.9	26	586	22.5	-	60	2.4
5月	26	646	24.9	23	468	20.3	3	178	4.6
6月	26	705	27.1	26	580	22.3	-	125	4.8
7月	26	703	27.0	27	647	23.9	△1	56	3.1
8月	27	742	27.5	26	654	25.1	1	88	2.4
9月	26	745	28.7	26	678	26.0	-	67	2.7
10月	26	764	29.4	26	640	24.6	-	124	4.8
11月	26	766	29.5	26	629	24.1	-	137	5.4
12月	24	684	28.5	24	598	24.9	-	86	3.6
1月	24	653	27.2	24	584	24.3	-	69	2.9
2月	24	678	28.3	24	528	22.0	-	150	6.3
3月	27	774	28.7	27	637	23.6	-	137	5.1
上半期	157	4,187	26.7	154	3,613	23.4	3	574	3.3
下半期	151	4,319	28.6	151	3,616	23.9	-	703	4.6
年間計	308	8,506	27.6	305	7,229	23.7	3	1277	3.9

## ②介護度別年間登録利用者(延べ人数・パーセンテージ)

年度		総合事業	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4年度	人数(名)	406	472	118	85	42	-	1,123
	比率(%)	36.2	42.0	10.5	7.6	3.7	-	100
3年度	人数(名)	310	340	105	87	39	4	885
	比率(%)	35.0	38.4	11.9	9.8	4.4	0.5	100

## (2) 市民・地域に関われた事業展開

## ①日課・行事ボランティアのデイ参加

4年度	3年度
参加者 21名(個人21名、団体0グループ)	参加者 20名(個人20名、団体0グループ)

## ②市役所研修受け入れ

4年度	3年度
受け入れ人数 10名	新型コロナウイルスの為、中止

### ③作業療法士実習生の受け入れ

期間	人数(名)
5. 1. 23～ 2. 25	1

### (3) 研修の開催、参加状況

#### ①施設外研修

年月日	名称・テーマ	主催	参加者(名)
4. 4. 25	BCP 策定セミナー	エス・アイ・プラン株式会社	1
5. 7 8	作業療法士 臨床実習指導者講習会	大阪医療福祉専門学校	1
6. 15	食中毒予防対策について	大阪府社会福祉協議会	1
6. 17	面接相談援助技術基礎講座	大阪府社会福祉協議会	1
9. 6	高齢者の車いすシーティングと移乗・座位修正技術	関西シルバーサービス協会	1
10. 3	認知症ケア初級編 わからないをわかるため	関西シルバーサービス協会	1
10. 17	リスクマネジメントに関する研修会	大阪府社会福祉協議会	1
11. 2	インフルエンザや従来の感染症について	大阪府社会福祉協議会	1
11. 8	新型コロナウイルス感染症を中心とした最新情報	大阪府社会福祉協議会	1
11. 18	介護事業所ネットワーク会議 「8050 問題、精神疾患」	中西部地域包括支援センター	1
11. 21	看護職・介護職のためのポジショニングの基礎	関西シルバーサービス協会	1
11. 22	起居関連動作と移乗介助の基本	関西シルバーサービス協会	1
11. 29	介護現場におけるリスクマネジメント	関西シルバーサービス協会	1
11. 30	認知症の人の理解を深める	関西シルバーサービス協会	1
5. 3. 4 5	リハ職・機能訓練指導員が実践する べきトレーニング・評価と実技	日本通所ケア研究会	1
3. 25 26	認知症ケア研修会	日本通所ケア研究会	1

## ②施設内研修

年月日	名称・テーマ	参加者(名)
4. 6. 3	個人情報保護について	12
9. 2	緊急時マニュアルについて	12
12. 3	研修報告会（感染症・リスクマネジメントについて）	10



## 箕面市立介護老人保健施設運営事業

## (1) 介護老人保健施設サービス、短期入所サービスの実績(月間延べ利用者、1日平均入所者)

[施設入所利用定員(短期入所含む) : 100名]

(単位:名)

4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
施設入所	2,539	2,688	2,485	2,438	2,383	2,233	2,439	2,520	2,637	2,621	2,299	2,495	29,777
短期入所	252	205	249	249	307	318	252	185	194	234	249	113	2,807
計	2,791	2,893	2,734	2,687	2,690	2,551	2,691	2,705	2,831	2,855	2,548	2,608	32,584

1日平均	93.0	93.3	91.1	86.7	86.8	85.0	86.8	90.2	91.3	92.1	91.0	84.1	89.3
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

(単位:名)

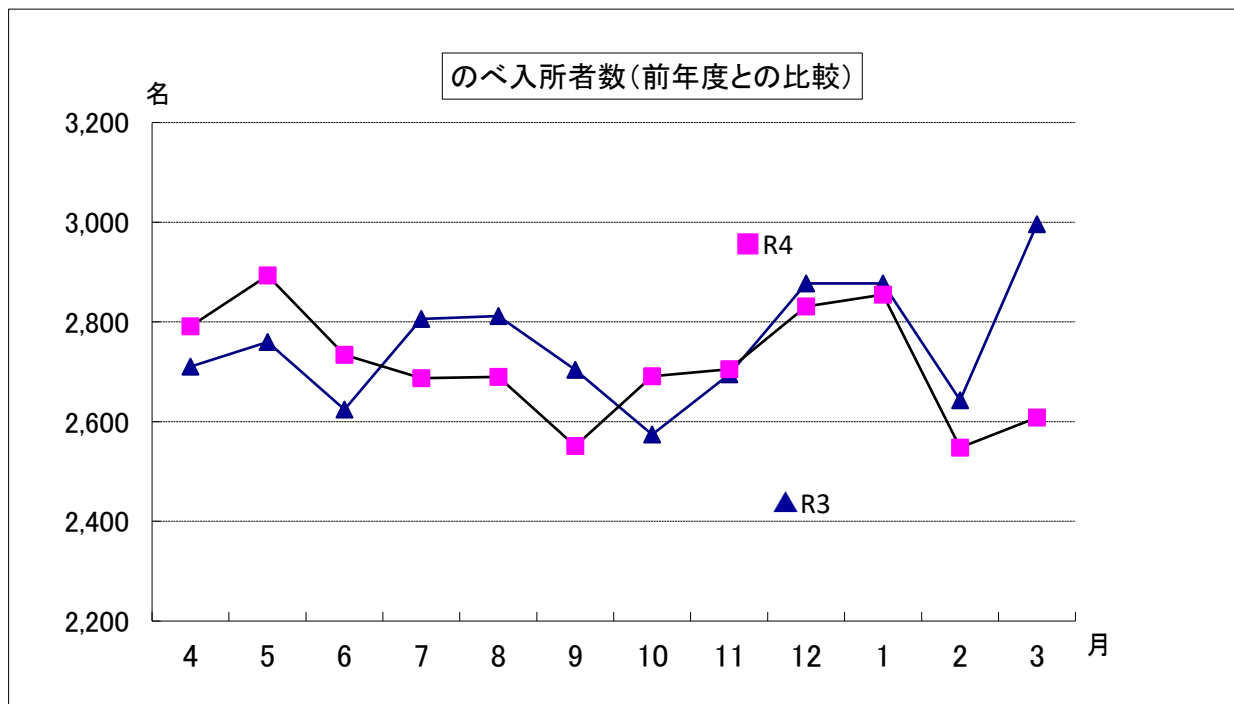
3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
施設入所	2,494	2,566	2,483	2,624	2,577	2,436	2,310	2,333	2,522	2,598	2,391	2,736	30,070
短期入所	216	194	141	182	235	268	264	362	355	279	252	260	3,008
計	2,710	2,760	2,624	2,806	2,812	2,704	2,574	2,695	2,877	2,877	2,643	2,996	33,078

1日平均	90.3	89.0	87.5	90.5	90.7	90.1	83.0	89.8	92.8	92.8	94.4	96.6	90.6
------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

(単位:名)

対前年度増減	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
施設入所	45	122	2	△ 186	△ 194	△ 203	129	187	115	23	△ 92	△ 241	△ 293
短期入所	36	11	108	67	72	50	△ 12	△ 177	△ 161	△ 45	△ 3	△ 147	△ 201
計	81	133	110	△ 119	△ 122	△ 153	117	10	△ 46	△ 22	△ 95	△ 388	△ 494

1日平均	2.7	4.3	3.7	△ 3.8	△ 3.9	△ 5.1	3.8	0.3	△ 1.5	△ 0.7	△ 3.4	△ 12.5	△ 1.4
------	-----	-----	-----	-------	-------	-------	-----	-----	-------	-------	-------	--------	-------



(2) 介護度別 施設利用者数 (実人数、市内・市外別)

(単位：名)

種別	要介護度	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	
		市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外
施設入所	1	6	3	5	3	6	4	6	4	7	5	7	4	9	2	12	1	14	1
	2	15	5	13	5	13	4	15	2	14	4	14	4	15	4	15	4	16	4
	3	29	4	26	6	25	6	21	5	20	4	18	5	16	5	16	5	18	5
	4	16	4	15	4	17	4	15	3	15	1	18	3	18	3	16	5	16	7
	5	18	2	16	3	16	3	15	3	14	4	14	5	15	5	15	5	12	5
	計	84	18	75	21	77	21	72	17	70	0	71	21	73	19	74	20	76	22
短期入所	要支援	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1	4	-	2	-	1	-	4	-	3	-	5	-	3	1	3	-	2	-
	2	2	-	4	1	5	1	7	1	6	1	9	1	6	1	6	-	2	-
	3	13	1	12	-	14	1	10	2	14	3	14	1	11	1	11	1	11	-
	4	7	-	7	-	5	-	10	-	4	-	6	-	4	-	3	-	8	-
	5	6	2	4	1	6	1	6	1	7	2	7	2	6	1	7	2	6	-
計	32	3	29	2	31	3	37	4	34	6	41	4	30	4	30	3	29	0	

種別	要介護度	1月		2月		3月		年間計				前年度			
		市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	計	構成比	市内	市外	計	構成比
施設入所	1	13	1	12	3	11	3	108	34	142	12.5%	74	38	112	10.0%
	2	16	4	15	4	13	4	174	48	222	19.6%	168	45	213	19.0%
	3	15	4	17	3	19	3	240	55	295	26.0%	245	69	314	27.9%
	4	18	6	20	7	18	7	202	54	256	22.6%	240	48	288	25.6%
	5	12	4	14	4	12	3	173	46	219	19.3%	171	26	197	17.5%
	計	74	19	78	21	73	20	897	237	1,134	100.0%	898	226	1,124	100.0%
短期入所	要支援	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0%	-	-	-	0.0%
	1	6	-	7	1	2	1	42	3	45	10.7%	59	11	70	18.0%
	2	5	-	5	-	3	-	60	6	66	15.8%	60	9	69	17.7%
	3	10	-	11	-	8	-	139	10	149	35.6%	93	10	103	26.5%
	4	9	-	4	2	2	2	69	4	73	17.4%	61	1	62	15.9%
	5	7	1	6	1	3	1	71	15	86	20.5%	77	8	85	21.9%
計	37	1	33	4	18	4	381	38	419	100.0%	350	39	389	100.0%	

(3) 月末在所者数 (男女別)

(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	比率(%)
男性	30	28	29	30	33	29	26	28	27	29	26	23	28.2	32.1
女性	64	63	59	52	56	55	58	63	61	64	63	57	59.6	67.9
計	94	91	88	82	89	84	84	91	88	93	89	80	87.8	100.0

上記、サービス種別毎の内訳

施設入所		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	比率(%)	
	男性		24	25	28	27	28	26	25	27	24	24	25	22	25.4	31.3
女性		62	60	54	49	48	50	55	59	59	62	58	54	55.8	68.7	
計		86	85	82	76	76	76	80	86	83	86	83	76	81.3	100.0	
短期入所		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	比率(%)	
	男性		6	3	1	3	5	3	1	1	3	5	1	1	2.8	42.3
	女性		2	3	5	3	8	5	3	4	2	2	5	3	3.8	57.7
計		8	6	6	6	13	8	4	5	5	7	6	4	6.5	100.0	

(4) 入所経路及び退所先

(単位：名)

4年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	比率(%)
入所者数	家庭	15	6	7	4	5	11	10	6	5	6	10	6	91	52.3
	医療機関	4	4	7	3	9	7	7	10	9	4	4	11	79	45.4
	介護施設	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	1.1
	その他	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2	1.1
	計	20	10	14	7	15	19	18	16	14	10	14	17	174	100.0
退所者数	家庭	8	7	7	7	9	8	7	5	5	6	7	2	78	43.3
	医療機関	3	2	3	2	5	5	3	4	6	1	5	12	51	28.3
	介護施設	3	2	3	3	1	1	1	-	3	-	3	3	23	12.8
	死亡	2	-	-	-	-	2	1	1	1	-	-	1	8	4.4
	その他	1	-	4	1	1	3	2	-	1	1	2	4	20	11.1
	計	17	11	17	13	16	19	14	10	16	8	17	22	180	100.0
差引	3	△ 1	△ 3	△ 6	△ 1	0	4	6	△ 2	2	△ 3	△ 5	△ 6		

※「その他」特別養護老人ホームと介護老人保健施設以外

(単位：名)

3年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	比率(%)
入所者数	家庭	10	9	5	8	6	8	7	11	9	11	5	7	96	55.2
	医療機関	4	2	5	7	6	3	5	5	5	4	4	4	54	31.0
	介護施設	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	3	1.7
	その他	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	3	1.7
	計	14	11	11	15	13	11	13	17	15	15	10	11	156	89.7
退所者数	家庭	10	4	6	9	2	8	11	7	8	8	2	7	82	45.6
	医療機関	4	2	3	2	4	4	2	2	5	1	2	3	34	18.9
	介護施設	2	2	-	2	2	3	1	-	1	1	-	4	18	10.0
	死亡	-	1	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	5	2.8
	その他	1	2	-	2	3	3	1	-	-	3	1	2	18	10.0
	計	17	11	9	17	11	18	16	10	14	13	5	16	157	87.2
差引	△ 3	0	2	△ 2	2	△ 7	△ 3	7	1	2	5	△ 5	△ 1		

### (5) 通所リハビリテーション利用者数

[通所リハビリテーション利用定員：40名]

#### ①月間実人数、延利用者数、1日平均

(単位：名)

4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日数	26	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	27	310
実人数	81	78	80	76	75	78	79	80	82	81	83	86	959
延利用者	684	683	634	574	615	621	631	633	631	544	586	711	7,547
1日平均	26.3	26.3	24.4	22.1	22.8	23.9	24.3	24.3	24.3	22.7	24.4	26.3	24.3

3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日数	26	26	26	27	26	26	26	26	26	25	24	27	311
実人数	79	80	74	80	78	78	85	85	83	79	77	77	955
延利用者	669	690	633	685	630	657	712	727	697	624	583	635	7,942
1日平均	25.7	26.5	24.3	25.4	24.2	25.3	27.4	28.0	26.8	25.0	24.3	23.5	25.5

対前年度増減	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日数	0	0	0	△1	1	0	0	0	0	△1	0	0	△1
延利用者	15	△7	1	△111	△15	△36	△81	△94	△66	△80	3	76	△395
1日平均	0.6	△0.3	0.0	△3.3	△1.5	△1.4	△3.1	△3.6	△2.5	△2.3	0.1	2.8	△1.2

#### ②要介護別年間利用者数

(単位：名)

4年度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
実人数	24	32	190	241	180	168	124	959
延利用者	103	248	1,387	1,902	1,417	1,736	754	7,547

3年度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
実人数	12	58	153	208	214	167	143	955
延利用者	51	437	1,397	1,791	1,867	1,330	1,069	7,942

対前年度増減	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
実人数	12	△26	37	33	△34	1	△19	4
延利用者	52	△189	△10	111	△450	406	△315	△395

#### ③男女別年間利用者数

(単位：名)

4年度	男	女	3年度	男	女	対前年度増減	男	女
実人数	479	480	実人数	512	443	実人数	△33	37
延利用者	3,666	3,881	延利用者	4,246	3,696	延利用者	△580	185

**(6) 訪問リハビリテーション利用者数**

[訪問リハビリテーション利用定員：5名]

(単位：名)

4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日数	20	19	22	20	22	20	20	20	22	19	19	22	245
実人数	4	4	5	5	6	6	6	6	6	6	6	6	66
延利用者	23	29	41	38	39	49	46	48	45	45	50	34	482.5
1日平均	1.1	1.5	1.8	1.9	1.8	2.4	2.3	2.4	2.0	2.3	2.6	1.5	2.0

(単位：名)

3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
日数	21	18	22	20	21	20	21	20	20	19	18	22	242
実人数	10	11	11	9	7	8	8	8	8	6	5	4	95
延利用者	48	48	43	42	32	39	45	41	40	31	28	30	467
1日平均	2.3	2.7	2.0	2.1	1.5	2.0	2.1	2.1	2.0	1.6	1.6	1.4	1.9

**(7) 特別なケアを必要とする利用者数（実人数）**

(単位：名)

4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
施設入所 胃 瘻	3	3	4	4	4	4	5	5	4	4	3	2	45
短期入所 胃 瘻	2	1	2	3	3	3	2	2	1	1	1	1	22
計	5	4	6	7	7	7	7	7	5	5	4	3	67

(単位：名)

3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
施設入所 胃 瘻	3	3	4	4	5	5	5	5	5	5	4	3	51
短期入所 胃 瘻	3	2	2	2	1	1	1	2	1	1	2	3	21
計	6	5	6	6	6	6	6	7	6	6	6	6	72

(単位：名)

4年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
通所リハ	胃 瘻	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	40
	気管切開	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
計	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	64	

(単位：名)

3年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
通所リハ	胃 瘻	5	4	4	4	5	4	5	5	5	5	4	4	54
	気管切開	3	2	2	2	3	2	3	3	3	3	2	2	30
計	8	6	6	6	8	6	8	8	8	8	6	6	84	

## (8) 年間実施行事

新型コロナウイルス感染防止対策として、入所フロアは外出を伴う行事は引き続き行わず、各フロアにて創意工夫し、七夕飾り（7月）、文化展（11月）、クリスマス会（12月）、鏡餅づくり（12月）、豆まき（2月）等季節感を味わえるようにした。

また食事レクリエーションとして、食堂で利用者の目の前でお好み焼きを焼いたり、天ぷらを揚げるなど調理実演を楽しんでいただいた。

## (9) ボランティアグループ受入状況

新型コロナウイルス感染防止のため、1階で行うボランティアを令和3年度以降順次再開し、シンフォニー（縫い物）、パソコン教室に続き、通所リハビリテーションでの喫茶ボランティアを再開した。

## (10) 家族・職員交流会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本年度も交流会は中止とし、アンケートのみを実施した。今回から利用者に加え、家族アンケートも実施した。

【実施期間】 令和4年8月15日～9月15日
【利用者アンケート】
【配布方法】 アンケート発送時点で入所・通所の利用者に配布
【配布数及び回答数】
入所 82人 回答 45人 (回収率 54.9%)
通所 74人 回答 41人 (回収率 55.4%)
全体 156人 回答 86人 (回収率 55.1%)
【家族アンケート】
【配布方法】 アンケート発送時点で入所利用の家族へ配布
【配布数及び回答数】 入所 82人 回答 31人 (回収率 37.8%)

## (11) 自主消防訓練の実施

年月日	内容
4. 6. 29	◎机上訓練 ・災害時迅速に利用者の安全を確保する ・避難経路について ・非常時持出物品の確認
5. 1. 13	◎避難訓練及び通報訓練（地震に伴う火災発生で初期消火、避難訓練） ・赤電話による消防署への通報 ・避難誘導 ・初期消火（消火器・消火栓使用での訓練）

## (12) 看護、介護等学生実習生の受入

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校と協議し、2校のみ受け入れた。

<受け入れた学校>

年月日	学校名	実習内容	人数(名)
4. 4. 12～4 日間	大阪保健福祉専門学校 看護学科 3 年生	在宅看護	4
5. 9～4 日間		在宅看護	5
10. 12～3 日間		在宅看護	3
10. 31～3 日間		在宅看護	3
5. 30～2 日間	大阪保健福祉専門学校 看護学科 1 年生	老年介護	7
6. 1～2 日間		老年介護	7
6. 6～2 日間	大阪保健福祉専門学校 看護学科 2 年生	老年介護	7
6. 8～2 日間		老年介護	7
10. 17～5 日間	同志社大学	教員免許取得希望介護体験	1
5. 3. 6～5 日間	大阪青山大学	教員免許取得希望介護体験	1
3. 13～5 日間	大阪青山大学	教員免許取得希望介護体験	1

<受入れを中止した学校>

種別	学校数	実習内容	人数(名)
専門学校	1	介護福祉士養成	10
	2	療法士	8
大学	4	教員免許取得のための介護等体験	13

## (13) 福祉・介護体験等

例年、箕面市の新規採用職員や新任監督職の研修、市内中学校の学習で福祉体験の受け入れを行っているが、全て受入れを中止した。

## (14) 研修の開催、参加状況

### ①外部研修

年月日	名称・テーマ	主催	参加者(名)
5. 20	安全運転管理者講習会	大阪府公安委員会	1
6. 9	多職種連携研修会 「箕面市の認知症施策に関する取り組みについて」	箕面市医師会	5
6. 10	知って得する高齢者への排泄ケア	箕面市立病院	1
6. 11	大阪府災害派遣福祉チーム	大阪府介護老人保健施設協会	2
7～11 月	高齢者施設等感染症対策リーダー養成研修	箕面市健康福祉部	2

7. 8	「いまこそ、コロナで失われた人材育成と経営を取り戻す」	日本経営 セミナー事務局	1
8. 2	老人保健施設管理医師総合診療研修	全国老人保健施設協会	1
8. 9	感染症予防策を実践・推進できるリンクナース育成研修	大阪府看護協会	1
8.22	職員基礎研修会	全国老人保健施設協会	2
8.22	中堅職員研修	全国老人保健施設協会	1
8.31	身体拘束ゼロ促進員養成研修①	大阪府看護協会	1
9. 9	介護リーダー層に対する感染症予防対策研修	大阪介護老人保健施設協会	1
9.22	第33回全国介護老人保健施設大会	大阪介護老人保健施設協会	2
9.27	大阪府災害派遣福祉チーム DWAT ステップアップ研修	大阪府社会福祉協議会 福祉部	1
10. 1	身体拘束ゼロ促進員養成研修②	大阪府看護協会	1
10. 5	認知症介護実践研修（実務者研修）	大阪介護福祉会	1
10.31	大阪府災害派遣福祉チーム DWAT ステップアップ研修	大阪府社会福祉協議会 福祉部	1
11.11	202211.1年度 看取り研修会	全国老人保健施設協会	2
11.30	新型コロナ感染症流行を経て老健のリハビリはどう変わったか、どうあるべきかを考える	大阪府介護老人保健施設協会	1
5. 1.11	生産性向上の取組に関する介護事業所向け ビギナーセミナー	厚生労働省老健局 高齢者支援課	2
1.20	2022年度看護職員研修	全国老人保健施設協会	2
1.20	第23回大老協懇話会（事例発表会）	大阪介護老人保健施設協会	2
2. 1～	介護老人保健施設リスクマネージャー 資格 認定制度養成講座	全国老人保健施設協会	1
2.13	人権セミナー 「ゲートキーパー養成講座」	箕面市	2
2.17	大阪府認知症キャラバンメイト養成 研修	大阪介護老人保健施設協会	2
3.22	支援相談員研修	全国老人保健施設協会	1



## ②内部研修

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3密を回避し座学研修から資料配布による研修とし、全職員が参加した。質問などは各委員会が担当した。

年月日	名称・テーマ	主催	参加者(名)
4. 6. 15	感染対策① 新型コロナウイルス感染症対応について	感染防止対策委員会	25
6. 29	避難訓練① ・災害時迅速に利用者の安全を確保する ・避難経路について ・非常時持ち出し物品の確認	安全対策委員会	24
7. 6	個人情報・人権研修・虐待防止について ・高齢者虐待・不適切なケアの防止 利用者や家族からのハラスメント	苦情対策委員会	18
7. 20	認知症ケアについて① ・MCI（軽度認知障害）の基礎知識	苦情委員会	18
8. 29	看取りについて（資料回覧） ・ACP（人生会議） アドバンス・ケア・プランニング	看取り委員会	58
9. 1	事故防止・身体拘束について①（資料回覧） ・身体拘束とはどのような事を指すのか	苦情委員会	85
9. 21	心肺蘇生について（資料回覧） ・AEDの使用法、救急蘇生法の指針	教育委員会	85
10. 19	認知症ケアについて② ・コマニチュード「優しさを伝える技術」	認知症ケア委員会	19
11. 16	感染予防について② ・新型コロナウイルスとインフルエンザ 冬季感染症対策	感染防止対策委員会	28
5. 1. 13	避難訓練② ・災害時の報告・避難誘導 被災・負傷者状況 応援体制	安全対策委員会	26
1. 18	嚙下・褥瘡について	嚙下・褥瘡委員会	28
2. 15	事故防止・身体拘束について②	安全委員会	26

※介護老人保健施設では、施設内処遇向上を目指し様々な委員会ならびにチームを設置している。委員会は介護老人保健施設委員会要領に基づき、チームは必要に応じて設置。

### (15) 地域向け交流事業

令和3年度まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止し、令和4年度から再開した。

年月日	内容	場所	参加者(名)
4. 8. 5	学童保育児童への高齢者疑似体験 西南小学童 (80 人) コロナ感染者拡大のため中止	西南小学童 保育室	中止
9. 26	市立介護老人保健施設について (講師派遣) 主催: 箕面認知症家族会びわの会	社協会議室	18
9. 29	市民講座「排泄ケア講習会」 講師: ユニ・チャーム	相談室	4
10. 7	福祉教育「車いす体験」 箕面小学校 4 年生	箕面小学校	108
10. 14	福祉教育「高齢者疑似体験」 南小学校 4 年生	南小学校	83
10. 26 2 日間	いきいき体力測定会 (65 歳以上の市民対象)	相談室	7
11. 15	福祉教育「高齢者疑似体験」 第一中学校 1 年生	第一中学校	35
11. 17	市民講座「介護予防教室」 講師: 施設介護職員	相談室	5
11. 24	認知症サポーター養成講座	相談室	11
5. 3. 16	認知症ステップアップ講座 (声掛け体験)	相談室、 アトリウム	4

### (16) 介護老人保健施設独自のホームページ開設

利用者やご家族様への当施設情報量を充実させるとともに、人員確保に苦慮するなか求職者へ当施設の魅力を発信するために、施設独自のホームページを令和5年3月に開設した。

### (17) 新型コロナウイルスの入所利用者感染状況

令和3年度までは入所者の陽性者は0名だったが今年度は陽性者が発生した。

年月	入所利用者の感染状況	備考
4. 10 月	陽性者 1 名	
12 月	陽性者 1 名	
5. 3 月	クラスター発生 陽性者 19 名 (うち 9 名入院)	職員陽性者 5 名